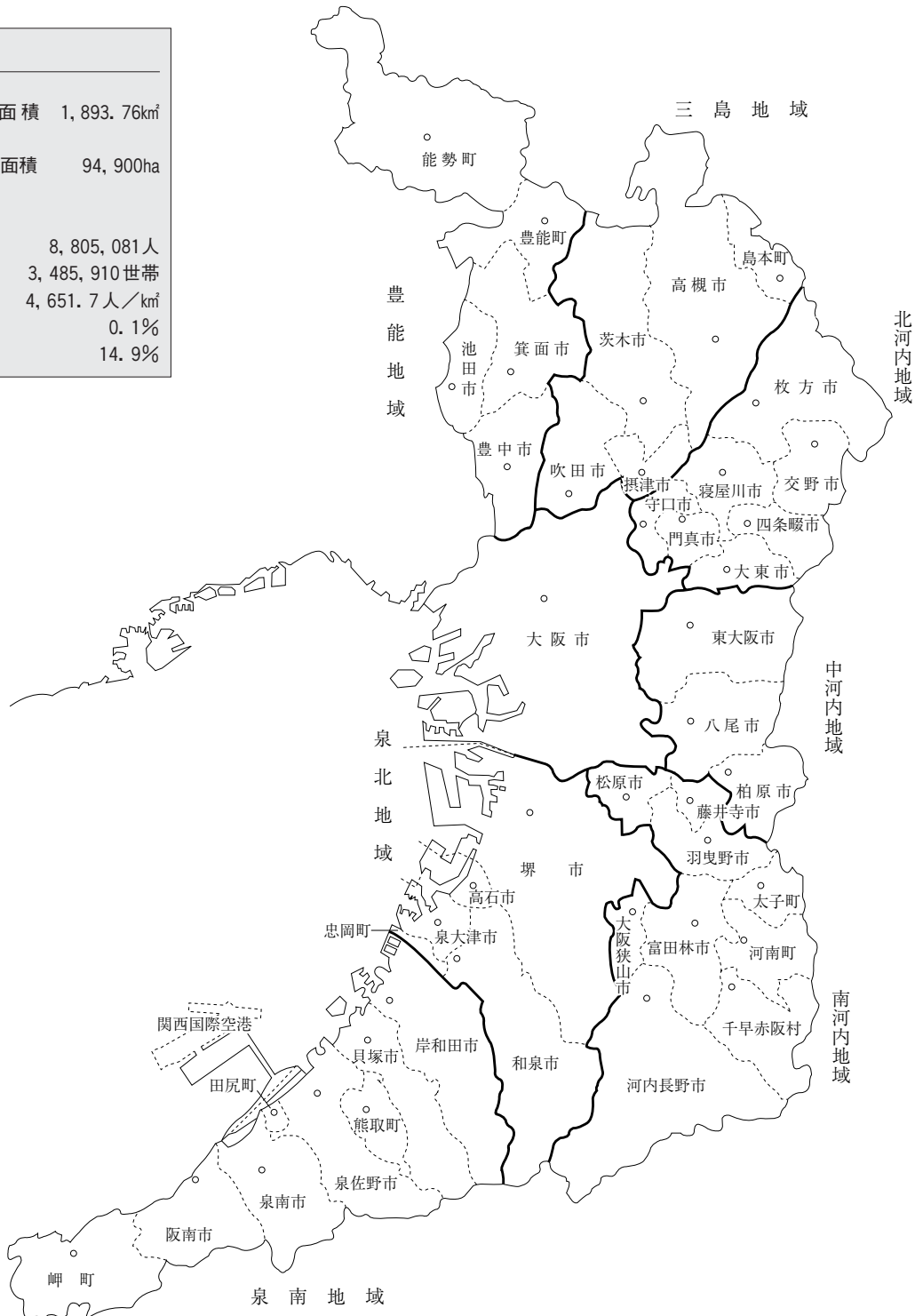


特集

平成17年度府内市町村当初予算の概要 予算の特色と施策体系別主要事業一覧

大阪府	
■面積	
行政区域面積	1,893.76km ²
市街化区域面積	94,900ha
■人口動態	
人口	8,805,081人
世帯数	3,485,910世帯
人口密度	4,651.7人/km ²
人口伸率	0.1%
高齢化率	14.9%



利用上の注意

① 行政区域面積は、国土交通省国土地理院「平成16年全国都道府県市区町村別面積調」（平成16年10月1日現在）による。

ただし、境界未定団体（大阪府内では大阪市淀川区、豊中市）については、総務省統計局において推定した数値である。

② 市街化区域面積は、大阪府建築都市部総合計画課（平成17年3月現在）による。

③ 人口、世帯数、人口密度、人口伸率・高齢化率は、総務省統計局平成12年国勢調査による。

* 人口伸率は、平成12年と平成7年の国勢調査人口の比較である。

* 高齢化率は、総人口に占める65歳以上の人口の割合である。

※ ①～③について、堺市は、旧堺市と美原町の数値を合算して計算しなおしたものである。

④ (骨格) = 平成17年度骨格予算 (暫定) = 平成17年度暫定予算 ※ = 平成16年度骨格予算

* 平成16年度当初予算を骨格予算で編成した団体については、平成17年度当初予算総額・一般会計予算の対前年度比を「骨格予算比（肉付け後予算比）」としている。

三島地域

高槻市

■面積	
行政区域面積	105.31km ²
市街化区域面積	3,329ha
■人口動態	
人口	357,438人
世帯数	133,232世帯
人口密度	3,394.2人/km ²
人口伸率	△1.3%
高齢化率	14.4%

島本町

■面積	
行政区域面積	16.78km ²
市街化区域面積	298ha
■人口動態	
人口	30,125人
世帯数	10,673世帯
人口密度	1,795.3人/km ²
人口伸率	△0.7%
高齢化率	13.3%



茨木市

■面積	
行政区域面積	76.52km ²
市街化区域面積	3,289ha
■人口動態	
人口	260,648人
世帯数	99,557世帯
人口密度	3,406.3人/km ²
人口伸率	0.9%
高齢化率	12.4%

吹田市

■面積	
行政区域面積	36.11km ²
市街化区域面積	3,611ha
■人口動態	
人口	347,929人
世帯数	141,846世帯
人口密度	9,635.3人/km ²
人口伸率	1.5%
高齢化率	12.9%

摂津市

■面積	
行政区域面積	14.87km ²
市街化区域面積	1,349ha
■人口動態	
人口	85,065人
世帯数	32,432世帯
人口密度	5,720.6人/km ²
人口伸率	△2.6%
高齢化率	11.6%

I. 予算の特色

歳入面では、その根幹である市税収入全体では前年度とほぼ横ばいになると見込んでいる。その他の財源では、所得譲与税が大幅増となり一般財源全体では1.2%の増となっている。また、保育所運営費補助金等の国庫補助負担金の廃止・縮減の影響が見込まれ、依然として厳しい状況が続いている。一方歳出面では、安心・安全のまちづくりなど、市民福祉向上のための財政需要が増加する状況にある。予算編成に当たっては、一層の歳入確保を図りつつ、徹底した事務事業の見直しや経費の精査・シーリングの継続とともに、新たに「枠配分型予算方式」を一部導入し更なる歳出削減を図った。しかし、70億円もの財源不足が見込まれるため、財政調整基金の取り崩し及び臨時財政対策債の発行を余儀なくされ、収支の赤字構造化と財政構造の硬直化が一層進行する事態となっている。このように厳しい財政状況の中にあっても、「自治・文化」、「環境」、「青少年」、「福祉・健康」、「都市創造」、「安心・安全」に関する施策について、可能な限り充実することとした。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 共に生き共につくるまちをめざして		5. 快適で安全な暮らしができるまちをめざして	
①戦後60周年記念事業 ^新	284	①安心・安全事業 (安心・安全のまちづくり推進事業) ^新	1,180
②市民公益活動促進事業 ^新	210	②アジェンダ21推進事業 ^新	192
③佐竹台市民ホール改築事業	6,532	③やすらぎ苑整備事業 ^新	7,654
2. 健康でやすらぎのあるまちをめざして		④廃棄物処理施設整備事業	74,421
①ハウスおおさか・すいた支援事業 ^新	2,189	⑤地域防災計画全面改訂事業 ^新	608
②障害者施設歯科健診事業 ^新	346	⑥消防本部・西消防署合同庁舎建設事業	65,676
③ふれあい交流サロンモデル事業 ^新	298	6. ゆとりとるおいのある魅力的なまちをめざして	
④子育て広場助成事業 ^新	841	①吹田操車場跡地利用事業 ^新	768
⑤病後児保育室整備事業 ^新	1,994	②交通バリアフリー基本構想策定事業 ^新	1,177
⑥(仮称)療育センター建設事業 ^新	67,483	③コミュニティバス運行事業	276
⑦乳がん検診事業	4,302	④千里北公園東部地区整備事業 ^新	500
⑧3歳児健診事業(未受診児家庭訪問事業)	119	⑤千里山駅周辺整備事業 ^新	836
3. 安定した暮らしを支えるまちをめざして		⑥千里南地区センター再整備事業 ^新	820
①農産物特産品栽培奨励事業 ^新	14	⑦山田駅前公共公益施設整備事業 ^新	1,888
②商業基盤施設整備事業補助金交付事業 ^新	2,800		
③創業・企業育成ソフト支援事業 ^新	200		
4. 個性豊かな文化をはぐくむまちをめざして			
①大学のあるまちづくり事業 ^新	16		
②小学校低学年教員補助者配置事業	1,649		
③読書活動支援者配置事業	1,728		
④図書館夜間開館延長事業	764		
⑤歴史的建造物保存活用事業	5,627		

高槻市

平成17年度当初予算総額 199,114百万円 対前年度比 4.3%減
 平成17年度一般会計予算 91,774百万円 対前年度比 11.9%減

I. 予算の特色

本市における財政状況は、急速な高齢化による市税収入の減少や扶助費の増加が見込まれるほか、「三位一体改革」の先行きが依然として不透明であることなどから、引き続き厳しいものとなっている。こうした中、行財政改革の実施計画を踏まえた人件費等の減額や事務事業の見直しを行った上で、重点施策である「次代を担う子どもの育成」、「安全・安心のまちづくり」、「充実した都市機能」への取組を予算に反映させるとともに、今後の耐震化工事に備えた「公共施設耐震化基金」を新設するなど、将来の財政負担を見据えた予算編成としている。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 心がかよう共につくるまちづくり		5. 安全で快適なまちづくり	
①けやきの森市民大学	1,027	①高槻市公共施設耐震化基金設置	100,000
②生涯学習人材バンク登録制度の創設	5	②学校体育館、消防署耐震改修実施設計	4,000
2. やさしさとやすらぎのまちづくり		③防災資機材備蓄倉庫を実質全小中学校に拡充	12,000
①地域福祉計画の策定	635	④スーパー防犯灯の設置	1,818
②高齢者福祉情報システムの構築	1,755	⑤自動体外式除細動機（AED）配備	500
3. ひとが輝く育みのまちづくり		⑥公害防止条例見直しの検討着手	102
①保育所の整備（補助金）	11,573	⑦地域新エネルギービジョン等策定の検討着手	12
②子育て総合支援センター設計委託	2,100	⑧（仮称）北消防署磐手分署の開設	22,788
③子育て支援総合コーディネート事業の相談体制強化	1,082	6. にぎわいと活力のあるまちづくり	
④小中学校トイレの改修	33,100	①「大阪をたがやそう特区」を活用した市民農園の新規開園を推進	250
⑤旧堤小学校跡地をスポーツ施設として整備	30,345	②学校給食に米粉パンを試験的に導入	399
⑥小中学校音楽室等の冷房設備設置	28,150	③認定農業者等の営農活動への支援	13
⑦少人数授業	4,288	④二料山荘整備事業	6,450
⑧英語教育の推進	9,260	⑤商店街の防犯カメラ設置の支援	430
⑨丸橋学童保育室の拡充	2,320	⑥コミュニティビジネスの育成支援	50
⑩（仮称）重度障害児童生徒サポート教室運営	3,800	7 計画の推進にあたって	
⑪今城塚古墳に関するシンポジウム等の開催	600	①統合文書管理システムの導入	5,025
4. 調和のとれた都市環境のまちづくり		②阪急上牧駅行政サービスコーナー開設	3,580
①「安心歩行エリア」内2路線の実施設設計	1,000	③富田支所行政サービスコーナー開設	105
②（仮称）清水池公園の整備に向けた検討	700		
③（仮称）上牧駅前公園整備	3,500		
④大蔵司橋新設（架け替え）	16,500		
⑤景観計画の策定に着手	365		
⑥芥川創生の検討	350		

I. 予算の特色

本市財政は歳入において市税収入の若干の伸びが見込まれる一方、歳出においては義務的経費の増大や新たな行政課題への対応が必要という厳しい状況が続いている。このような状況の中で予算編成に当たっては、可能な限りの財源の確保と、中・長期的な見通しに立って事業を選択し、財源の効率的かつ重点的な配分に努めた。基本政策に基づく事業の円滑な実施に向け、平成16年7月から「政策事業計画」の策定に取り組み、また、その財源は、一般財源枠配分による「総額枠管理方式」により確保した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 行政改革を推進し、時代の変化に対応できる、健全な行財政運営を		④不登校生徒支援協力員の配置	529
①新行政改革指針策定事業	59	⑤桑原運動広場改修事業	45,188
②市民公益活動の推進に関する基本指針・計画策定事業	230	⑥子ども読書推進事業	851
③統合型地理情報システム構築事業	6,020	⑦(仮称)豊川コミュニティセンター建設事業	56,569
2. 保健・医療を充実して、人権が尊重される都市づくりを		5. 次代をになう子どもたちへの施策を充実し、少子化対策の推進を	
①地域福祉計画策定事業	531	①(仮称)茨木市子育て支援総合センター開設・運営事業	7,405
②母子家庭自立支援事業	521	②乳幼児保護者交流会等実施事業	179
③いきいきネット事業	2,900	③公立幼稚園での預かり保育等の実施	240
④障害者福祉作業所社会福祉法人化補助事業	2,000	6. 住みよい生活環境をまもり、安全・安心な都市づくりを	
⑤見守り訪問活動事業	318	①災害・緊急用トイレキット等整備事業	459
⑥徘徊高齢者家族支援サービス事業	23	②洪水ハザード・防災マップ作成事業	518
⑦高齢者虐待防止ネットワーク運営事業	116	③職員を対象とする「市民救命士」育成事業	113
⑧高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業	890	④一般廃棄物処理基本計画の見直し	499
⑨暴力被害者一時保護事業	30	⑤駐車場自動ゲート設置事業	2,406
3. 地域経済を活性化し・商工業と農林業の振興を		⑥平田南公園新設事業	59,866
①観光協会設立事業	1,100	⑦茨木市都市計画マスタープラン策定	900
②エコ農産物推進事業	90	⑧消防車両・機器整備事業	9,595
③市民参加型森林保全事業	215		
4. 教育・文化やスポーツを振興して、活力に満ちた文化都市づくりを			
①小学校情報教育推進事業	28,537		
②地域ボランティア校区安全巡視事業	238		
③家庭の教育機能総合支援モデル拡充事業	371		

I. 予算の特色

一般会計では前年比12.3%減となっているが、市債の借換を除く実質予算では29,598百万円となり、0.1%の増となっている。歳入面では市税が微増したものの、三位一体の影響で普通交付税は不交付の見込みとなり、歳出面では人件費の大幅削減以上に公債費が増加したため、財源不足を基金からの繰入れで補う苦しい財政状況が続いている。

このような状況の中でも今年度は、「障害者の自立支援」、「安全・安心のまちづくり」に重点的な財源の配分を行った。今後は、基金も枯渇していくため、歳入の確保と施策の重点化による歳出削減に努め、収支の均衡が保たれた財政運営への転換を図ることが必要不可欠である。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 快適な都市機能		①図書館施設管理事業	2,015
①南千里丘まちづくり事業 ^新	78	4. 産業と消費	
②吹田操車場跡地利用検討事業	260	①商工業活性化対策補助事業	300
2. 健康な心と体		5. 快適な都市環境	
①せつつ女性プラン推進事業	202	①鶴野苗圃作業場天蓋設置事業 ^新	450
②阪急正雀駅エレベーター設置補助事業 ^新	5,000	②応急手当普及啓発活動事業	48
③高齢者地域支援事業	38	③防災対策事業	1,218
④社会福祉事業団事業	29,194	④消防活動事業	1,164
⑤コミュニティソーシャルワーク事業 ^新	100	⑤指令・通信事業	3,307
⑥障害者福祉作業所運営補助事業	11,227	⑥消防本部車両・資機材整備事業	6,483
⑦「障害者の店」運営補助事業 ^新	100	⑦消防団活動管理事業	2,545
⑧学童保育室施設整備事業	1,938	⑧災害応援活動事業 ^新	21
⑨育児支援家庭訪問事業 ^新	377	⑨温暖化対策事業 ^新	40
⑩健康せつつ21推進事業	427	⑩ごみ収集処理事業	26,302
⑪予防接種事業	8,906	⑪一津屋5号線道路改良事業 ^新	300
⑫介護予防・ふれあい事業	2,497	⑫駅前1・2号線歩道橋雨水排水補修事業 ^新	950
3. 文化と教育		⑬太中浄水場施設改修事業	37,511
①(仮)ふれあいルーム整備事業 ^新	2,883	6. 自立と協働	
②(仮称)文化振興基本条例制定事業 ^新	0	①市民意向調査事業	55
③教育相談事業	1,514	②セキュリティ強化対策事業 ^新	105
④適応指導教室事業	365	③人事管理事業	328
⑤学校園管理事業	516		
⑥小学校耐震補強等事業	691		
⑦小学校給食調理場改善事業	687		
⑧学校・家庭連携支援モデル事業 ^新	370		
⑨子ども読書活動推進計画策定事業 ^新	0		
⑩生涯学習推進計画策定事業 ^新	20		

I. 予算の特色

景気の低迷や地価下落などによる町税収入の減少が見込まれるなか、第三次行政改革実施計画にもとづき、健全かつ効率的な財政運営に努めつつ、総合計画に掲げる「自然と調和した個性と活力のある人間尊重のまち」の実現に向けた取組を着実に推進することを基本に予算編成を行った。

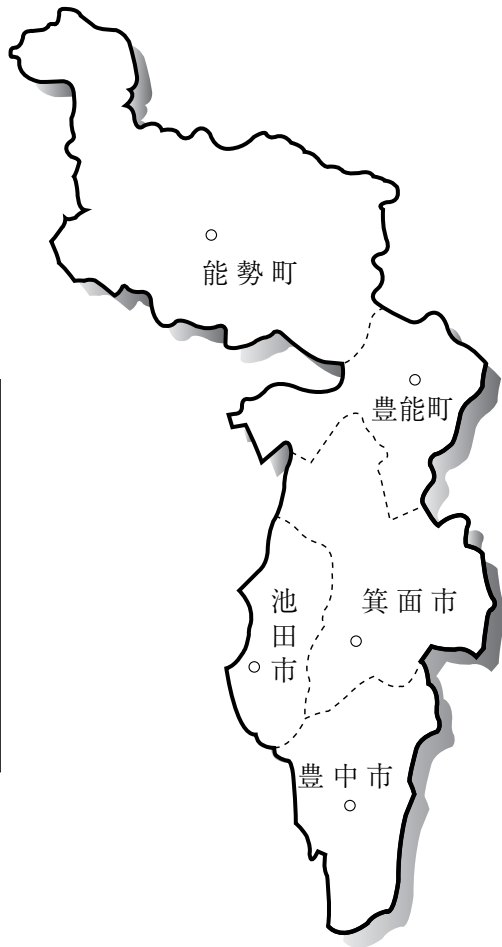
主な内容は、J R新駅設置事業の推進、少子高齢社会に対応した福祉施策の充実、英語教育活動の推進をはじめとした特色ある学校づくりへの取り組み、地方分権時代に対応しうる行政基盤の整備などとなっている。

なお、平成17年度当初予算案は、4月に町長選挙が執行されるため骨格予算とした。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 平和と基本的人権尊重のまちづくり		②母子保健事業	1,324
①人権啓発	538	(出会いの絵本配布事業等)	
(講演会・演奏会の実施)		6. 生涯学習の振興と教育の充実したまちづくり	
②男女共同参画の推進	129	①特色ある学校づくりの推進	2,123
(男女共生講演会の実施等)		(英語活動の推進)	
2. 歴史と文化を大切に自然環境を生かした個性のあるまちづくり		②教育施設の整備・充実	14,091
①地下水保全	170	(第二小学校旧館改築工事)	
(地下水位測定の実施等)			
②公害対策	1,252		
(河川水質測定等)			
③災害対策	802		
(土砂災害情報相互通報システムの整備)			
④農林業振興	4,165		
(農業土木整備事業)			
3. 住民参加と時代の変化に対応したまちづくり			
①広報活動の充実	1,093		
(広報の作成等)			
4. 安全で快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり			
①J R新駅設置事業	34,478		
(駅前広場整備、自由通路整備等)			
5. 少子・高齢社会に対応し福祉の充実したまちづくり			
①子育て支援の推進	637		
(児童虐待への対応)			

豊能地域



能勢町

■面積	
行政区域面積	98.68km ²
市街化区域面積	103ha
■人口動態	
人口	14,186人
世帯数	4,018世帯
人口密度	143.8人/km ²
人口伸率	2.2%
高齢化率	19.0%

豊能町

■面積	
行政区域面積	34.37km ²
市街化区域面積	315ha
■人口動態	
人口	25,722人
世帯数	7,886世帯
人口密度	748.4人/km ²
人口伸率	△3.4%
高齢化率	14.2%

箕面市

■面積	
行政区域面積	47.84km ²
市街化区域面積	1,985ha
■人口動態	
人口	124,898人
世帯数	48,984世帯
人口密度	2,610.7人/km ²
人口伸率	△2.1%
高齢化率	13.4%

池田市

■面積	
行政区域面積	22.11km ²
市街化区域面積	1,091ha
■人口動態	
人口	101,516人
世帯数	41,801世帯
人口密度	4,591.4人/km ²
人口伸率	△2.7%
高齢化率	15.0%

豊中市

■面積		※注
行政区域面積	36.38km ²	
市街化区域面積	3,660ha	
■人口動態		
人口	391,726人	
世帯数	159,146世帯	
人口密度	10,767.6人/km ²	
人口伸率	△1.8%	
高齢化率	14.4%	

I. 予算の特色

平成16年度決算では累積赤字を解消できる見込であるが、財務体質は十分改善されておらず、平成17年度は昨年11月に策定した「豊中市行財政再建計画（H17～H19）」の着実な実施により、土地開発公社などの外郭団体も含めた財政の健全化に努めた。また、次世代育成支援対策の推進と子育て支援の充実など、政策会議において重点化が図られた項目を中心に、限られた財源の優先配分を図っている。

一方で、臨時財政対策債の減少や扶助費の増加などがあり、最終的に財源不足を解消するには至らず、特別会計や企業会計への繰入を抑制し、さらには、一般職の給与の一律削減の継続をし、収支均衡を図っている。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 子どもたちがのびのび育つ地域社会づくり		④千里ニュータウンにおけるタウンマネジメントの検討	350
①児童虐待防止の取組みの充実	564	⑤街路事業	133,302
②公立保育所の民営化の推進	34,691	⑥公園整備事業	204,839
③学校安全対策の充実（昼間有人警備等）	12,971	⑦借上公共賃貸住宅	4,951
④学校図書室嘱託司書の全校配置	15,015	⑧大阪国際空港周辺地域の移転跡地利用計画の策定	850
⑤ジュニアメイト	1,159	⑨民家防音用空調機器機能回復再更新に係る住民負担額補助	17,550
⑥特別支援教育事業	102	⑩特別借換事業資金融資（預託金）	5,800
⑦校内LAN整備	180		
⑧つどいの広場の設置	500	5. 安全で人と環境にやさしいまちづくり	
⑨留守家庭児童会事業の充実	9,756	①洪水ハザードマップ作成	956
2. 健康で心ゆたかな福祉のまちづくり		②国民保護検討委員会	8
①シルバーデイハウス補助事業	5,520	③交通バリアフリー基本構想策定	1,171
②知的障害者通所授産施設の開設	4,602	④交通安全施設整備（バリアフリーなど）	29,821
③障害者外出支援サービスの拡充	554	⑤環境基本計画の推進	2,046
④福祉なんでも相談窓口の充実	345	⑥豊中市環境保全等の推進に関する条例推進	268
⑤コミュニティーソーシャルワーカー配置	2,320	⑦リサイクル交流センターの開所	787
⑥生活保護受給者自立支援事業	512	⑧事業系ごみ指定ごみ袋制度の導入	137
⑦乳幼児医療費助成事業の拡充	48,653	⑨美しいまちづくりの推進	775
⑧保険料コンビニ収納	2,418		
3. 文化を育み風格のあるまちづくり		6. 平和と人権の願いを実現する地域社会づくり	
①市民公益活動推進条例に基づく制度の運用	567	①DV防止ネットワーク会議	11
②（仮称）文化芸術振興条例の制定に向けた検討	56	②民間シェルター施設支援	60
③子ども読書活動推進事業	49	③DV被害者緊急一時保護（避難）支援	21
4. 都市の再生を図り、活力あふれる協働のまちづくり		④外国人市民会議の設置	67
①豊中駅前地区まちづくりの推進	600		
②旧病院跡地活用の事業化	1,290	7. 公正・公平で能率的な市政の改革をすすめる自治都市づくり	
③地域商業企業塾	400	①行政評価システムの充実	730

I. 予算の特色

平成15年度一般会計決算では、経常収支比率が102.2%と前年度と比べ4.1ポイント改善したが、10年連続して100%を超える財政逼迫状態に陥っており、また歳入の根幹をなす市税収入も、法人市民税は増加しているものの、全体では前年度より6億円程度減少しており、まったく予断を許さない危機的状況にある。このような状況のもと、「新行革大綱アクションプラン」の着実な実行のほか、第2期実施計画を基準に、全事業を対象とした事務事業評価を実施し、メリハリのある予算編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. いきいきと輝く にぎわいのあるまち		⑤自主防災組織育成事業	214
①植木産業活性化事業	100	⑥交通バリアフリー基本構想策定事業	300
②狭隘道路整備促進補助事業	2,000	⑦環境基本計画推進事業	143
③中央線街路整備事業	30,687	⑧省エネルギービジョン推進事業	70
④中心市街地活性化対策事業	346	⑨ごみ減量化推進事業	665
⑤事始め奨励事業	200	⑩屋外広告物撤去事業	20
⑥まちづくり活性化支援事業	480	⑪まちなみ保存補助事業	1,000
⑦創業促進奨励事業	10		
⑧五月山さくらまつり等開催事業	2,400	4. 個性を生かした みりょくあるまち	
⑨住民基本台帳ネットワークシステム事務事業	1,177	①公益活動促進・助成事業	401
⑩電子自治体構築事業	1,243	②国際交流推進事業	400
⑪電子申請システム構築事業	360	③青少年国際交流事業	124
		④地域間交流推進事業	620
2. ふれあいで築く いきがいのあるまち			
①子ども条例に基づく計画的な施策の推進	—	5. にんげんを育む やさしさのあるまち	
②保健福祉総合センター建設事業（基本構想） [㊦]	2,400	①「教育のまち池田」特区推進事業	9,025
③障害者施設用地取得事業 [㊦]	140,610	②NPO連携教育相談支援事業	673
④失語症リハビリテーション事業	24	③在日外国人日本語指導支援事業	66
⑤地域就労支援事業	193	④教育問題懇話会開催事業	17
⑥生活保護受給者自立支援事業 [㊦]	86	⑤幼稚園運営事業（通園バス運行）	1,634
⑦保育所・園安全対策事業	28	⑥山の家管理運営委託	800
⑧子育て支援センター運営事業	920	⑦子ども安全対策事業	147
⑨コミュニティソーシャルワーカー設置事業 [㊦]	2,900	⑧教育振興基金積立事業 [㊦]	20,000
⑩乳幼児医療事業	13,585	⑨卓球のまちづくり事業	198
⑪病後児保育運営事業	841	⑩1／2成人式開催事業 [㊦]	100
⑫ハッピーバース支援事業	600	⑪小学校空調機器整備事業 [㊦]	6,000
⑬母子家庭等支援事業 [㊦]	81	⑫進路選択支援事業 [㊦]	54
3. のびのび暮らす うるおいのあるまち		6. 行財政を確立し 未来につなぐまち	
①セーフティーネットワーク推進事業	273	①まちづくり条例策定事業 [㊦]	87
②セーフティーキーパー対策事業	55	②事務事業評価システムへの取組み	—
③放置自動車保管場所管理事業 [㊦]	62	③人事評価システム構築事業	120
④放置自転車保管場所整備事業 [㊦]	317	④入札監視事務事業	10
		⑤監査体制の充実	397

I. 予算の特色

平成14年度策定の「箕面市経営再生プログラム」の目標値に従い、緊縮型の予算編成とした。
 特に力点を置いた重要施策は次の3点。

- ①子どもから高齢者まで、すべての世代が安心していきいきと暮らせるまちづくり
- ②緑を大切に、エコロジカルな美しいまちづくり
- ③既成市街地の活性化

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
<安心して暮らせるまちづくり>		⑤市民スポーツ奨励事業	516
1. 保健・医療・福祉施策の総合的推進		2. 自然環境の保全	
①救急医療体制整備事業	187	①地球環境保全行動計画推進事業	128
②保健事業（健康教育）	50,435	②自然環境保全事業	217
③医療保健センター医療機器整備事業	1,999	3. 産業の活性化	
④地域子育て支援センター運営事業	1,139	①地域就労支援事業	249
⑤病後児保育運営事業	114	②商工業振興補助事業	1,596
⑥豊能広域こども急病センター運営助成事業	10,000	③中心市街地振興事業	1,713
⑦家庭教育総合支援事業	371	④有害鳥獣農業被害防止事業	253
⑧青少年自立支援事業	352	<暮らしを支えるまちづくり>	
⑨高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業	603	1. 秩序ある市街地の形成	
⑩高齢者在宅生活支援事業	7,000	①国際文化公園都市建設推進事業	430
⑪障害者在宅生活支援事業	13,496	②水と緑の健康都市建設推進事業	153
2. 生活環境の整備と保全		③北大阪急行線延伸構想推進事業	630
①特定優良賃貸住宅管理事業	528	④都計道路小野原豊中線道路改良事業（第2工区）	75,787
②市民緑化推進事業	4,715	⑤都計道路止々呂美東西線道路改良事業	12,979
③省資源・再資源推進事業	4,512	⑥都市景観形成事業	642
3. 安全の確保		2. 多様な市民活動の推進	
①防災訓練実施事業	264	①広報紙等発行事業	3,642
②通信指令装置更新事業	37,053	②行政情報ネットワーク管理運営事業	4,972
③交通安全施設整備事業	5,420	③議会報発行事業	573
<いきいきと暮らせるまちづくり>		④コミュニティセンター管理事業	2,449
1. 文化の振興と教育・学習環境の充実		⑤情報公開制度運営事業	70
①市民文化振興事業	288	⑥市民活動センター管理運営事業	5,528
②小中一貫校整備事業	4,000		
③教育用コンピュータ整備事業	6,920		
④生涯学習推進事業	2,338		

I. 予算の特色

個人所得の減少、高齢化の進展による税収の減収に加え、地方の歳出の抑制により本来交付税として措置されるべき臨時財政対策債の発行が抑制されるなど、歳入を確保することが困難な状況にある一方で、歳出においては、少子高齢化による福祉・保健医療関係経費の増高等により経常的な経費が増加傾向にある。このような状況の中、平成17年度当初予算の編成にあたっては、限りある財源を有効に活用し、豊能の特色を活かしたまちづくりや住民参加の活気あるまちづくりを促進するなど「総合計画（第3次）」におけるまちづくり重点4項目に基づき予算編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円	予算額 単位万円
1. 一人ひとりが輝くまち		⑧公共施設等花いっぱい運動推進・支援事業
①東能勢中学校改築事業 [㊦]	31,962	270
(継続費総額 79,377)		⑨府営水導入事業
②小・中学校及び幼稚園整備事業	2,372	1,871
③新JIS規格対応小中学校机いす整備事業	271	⑩簡易水道統合整備事業
		43,257
④小学校外国語指導助手配置事業	485	⑪公共下水道建設事業
⑤家庭の教育機能総合支援モデル事業	371	12,629
⑥不登校緊急対策事業 [㊦]	105	4. 活力と働きがいのあるまち
⑦高山地区児童送迎事業 [㊦]	188	①農空間整備事業
⑧図書館こども読書活動推進事業	58	9,809
2. 健康で安心して暮らせるまち		②地産地消推進事業
①双葉保育所大規模改修事業 [㊦]	6,700	50
②障害者計画見直し事業	227	③農水緑ふれあい交流事業
③乳がん検診マンモグラフィ導入事業 [㊦]	388	195
④街かどデイサービス支援事業 [㊦]	548	④野生鹿、猪等農林業被害防止事業
⑤高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画 (第3期)策定事業	346	282
3. うるおいと環境共生のまち		⑤森林整備事業
①わがまちナンバーワン事業	30	190
②地域のシンボルづくり事業	40	
③東西巡回バス運行事業	1,568	
④豊能郡環境施設組合負担金	30,321	
⑤猪名川上流広域ごみ処理施設組合負担金	6,592	
⑥町道等維持補修事業	4,640	
⑦道路舗装事業	3,680	

I. 予算の特色

平成17年度当初予算については、国の地方財政計画において地方交付税の交付額が一定確保されたものの、本町の自主財源である町税の歳入見込が減少していく一方で、国の三位一体改革により国庫補助負担金が一般財源化され、また、臨時財政対策債が大幅に削減（対前年比24.8%減）されるなど、歳入面において非常に厳しい状況での予算編成となった。

予算総額としては、平成18年度供用開始を目標に整備を進めている簡易水道統合整備事業の事業量の増や国民健康保険会計などの給付額の増により対前年度12.7%の大幅な増となったが、一般会計においては、本町の持てる資源の中で財政運営を行うという前提に立ち返り、行政評価システムによる各種事務事業の見直しや経常経費等の徹底的削減などにより対前年度比8.2%減（平成16年度予算における平成7、8年度住民税減税補てん債の借換え計上分を除くと3.0%減）となっており、費用対効果の正当性と住民等とのパートナーシップによるまちづくりを念頭に、多様化する住民ニーズに対応すべく予算配分に努めたところである。

II. 施策体系別主要事業一覧

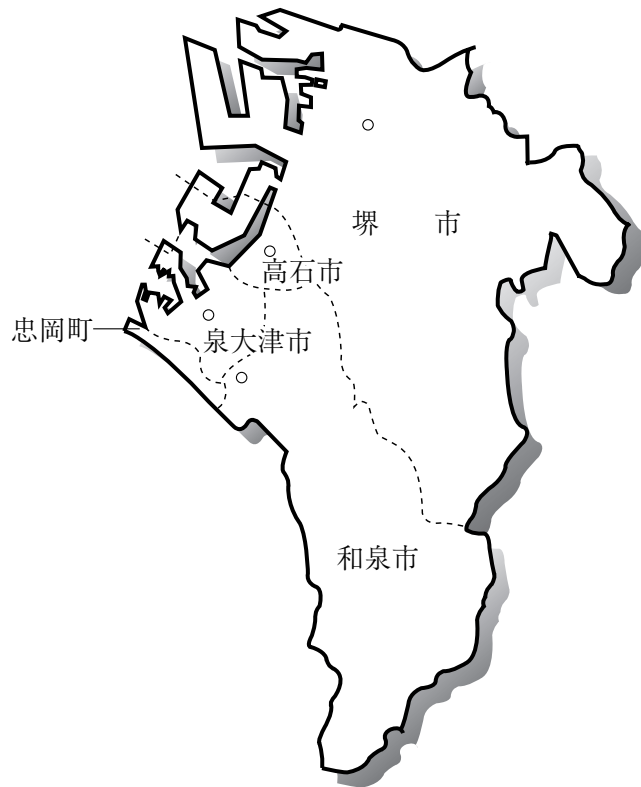
	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 能勢の美しい景観と環境の育成		3. ふれあいと生きがいのある地域づくり	
①交通安全対策事業	2,769	①身体障害者福祉事業	7,442
②簡易水道統合整備事業	238,764	②福祉バス運行事業	2,902
③公共下水道事業	29,606	③障害者福祉作業所運営事業	3,300
④農業集落排水事業	3,000	④老人福祉対策事業	2,625
⑤一部事務組合負担事業 (豊能郡環境施設組合、猪名川上流広域ごみ処理施設組合)	2,422	⑤介護予防事業 ^新	905
⑥環境基金事業	677	⑥子育て支援センター運営事業	237
⑦里山事業	114	⑦豊能広域こども救急センター管理運営事業	50
⑧獣害対策事業 ^新	374	⑧住民健康診査事業	2,942
⑨土砂災害情報整備事業 ^新	400	⑨地域福祉計画策定事業 ^新	350
⑩携帯119番受信装置設置事業 ^新	196	4. 自然を活かした個性ある産業の育成	
⑪救急業務高度化資器材購入事業 ^新 (高規格救急車購入)	3,115	①地域農政推進対策事業	278
⑫町道整備事業	4,000	②経営体育成促進事業 ^新	156
⑬松くい虫防除事業	1,071	③生産環境整備事業	248
2. 人材の育成と能勢文化の創造		④観光物産センター運営事業	738
①ふるさと会館運営事業	5,410	⑤中山間地域等直接支払推進事業	884
②芸術環境づくり事業	1,500	⑥中山間地域総合整備事業	416
③地域文化財振興事業 ^新	300	⑦ふれあい農園運営事業 ^新	65
④中高一貫教育事業	242	5. 計画の推進に向けて	
⑤不登校支援対策事業	93	①文書広報事業	696
⑥スクラム相談員配置事業	49	②まちづくり政策検討事業 (住民・NPO法人等との協働の推進)	119
⑦AET(外国人教師招致)事業	211	③第3次総合行政システム導入事業	4,977
⑧学校安全対策事業	1,400	④地域イントラネット基盤施設運営事業	1,794
⑨天王小学校体育館改修事業 ^新	2,120	⑤各種電算事業(総合行政、戸籍業務、住民基本 台帳ネットワーク)	2,654
⑩西中学校特別教室改修事業	6,800	⑥職員研修関係	375
⑪文化財案内プレート設置事業	70		

泉北地域

高石市	
■面積	
行政区域面積	11.35km ²
市街化区域面積	1,109ha
■人口動態	
人口	62,260人
世帯数	22,559世帯
人口密度	5,485.5人/km ²
人口伸率	△3.2%
高齢化率	15.4%

堺市		
■面積		
行政区域面積	現 (149.99km ²)	旧堺市、旧美原町 (136.79km ² 、13.20km ²)
市街化区域面積	10,926ha (10,188ha、738ha)	
■人口動態		
人口	829,636人 (792,018人、37,618人)	
世帯数	309,168世帯 (297,532世帯、11,636世帯)	
人口密度	5,531.3人/km ² (5,790.0/km ² 、2,849.8/km ²)	
人口伸率	△1.4% (△1.4%、0.6%)	
高齢化率	14.8% (14.8%、15.2%)	

泉大津市	
■面積	
行政区域面積	12.29km ²
市街化区域面積	1,229ha
■人口動態	
人口	75,091人
世帯数	27,611世帯
人口密度	6,119.9人/km ²
人口伸率	9.1%
高齢化率	13.8%



忠岡町	
■面積	
行政区域面積	4.03km ²
市街化区域面積	403ha
■人口動態	
人口	17,509人
世帯数	5,961世帯
人口密度	4,344.7人/km ²
人口伸率	2.4%
高齢化率	16.6%

和泉市	
■面積	
行政区域面積	84.99km ²
市街化区域面積	2,541ha
■人口動態	
人口	172,974人
世帯数	57,804世帯
人口密度	2,035.2人/km ²
人口伸率	10.0%
高齢化率	12.7%

I. 予算の特色

歳入において、市税は国の税制改正の影響や景気の状態から8年ぶりの増加を見込んだ。しかし、三位一体改革の影響や急速な少子高齢化の進行から今後も厳しい財政状況が続くと考えている。

こうした中、既存の施策・事業の総点検と「まちの構造改革」に繋がる施策・事業への再編・再構築に力点を置き、行財政改革の断行により生み出した財源を活用することにより「新しい堺市」の更なる飛躍と発展をめざす編成とした。政令指定都市のまちづくりの指針となるビジョンの策定や産業振興策の充実、都市の再生、少子高齢化対策、観光施策の充実などを積極的に進めていく。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 政令指定都市の実現を		⑬青少年スポーツ活性化事業 ^新	1,500
①政令指定都市ビジョン策定事業 ^新	817	4. 「まち」に活力を	
②財政運営戦略ビジョン作成事業 ^新	3,000	①堺東駅西地域整備事業	6,590
2. 堺の魅力の情報発信を		②中心市街地商業活性化事業	2,160
①文化観光再生戦略プラン策定事業 ^新	5,000	③臨海新都心整備推進事業	410
②文化観光拠点創出事業	52,962	④堺鳳駅南地域市街地整備事業	151,536
③アジア諸国との交流事業	318	⑤北野田駅前B地区市街地再開発事業	266,542
3. 「ひと」に元気と生きがいを		⑥東西鉄軌道整備事業	6,914
①地域福祉計画の推進 ^新	7,008	⑦産業集積拠点形成事業 ^新	2,365
②高齢者福祉施策の再構築 ^新	5,878	5. 「くらし」に安心とうるおいを	
③おでかけ応援バス事業	3,277	①防災行政無線固定系屋外子局拡充及び個別受信機設置事業 ^新	5,650
④(仮称)健康福祉プラザ整備事業	4,321	②コンテナ備蓄倉庫・備蓄物資整備事業	6,177
⑤乳幼児医療費助成制度	100,083	③子どもの安全安心推進事業 ^新	3,685
⑥小児救急医療一次体制確保事業	2,085	④自然ふれあいネットワーク事業	5,387
⑦まちかど子育てサポートルーム事業	2,270	⑤内川水系水環境改善事業	21,689
⑧認証保育所補助事業(モデル事業)	6,696	⑥親水コミュニティ活動支援事業 ^新	500
⑨(仮称)総合施設モデル事業 ^新	3,600	⑦自転車環境共生まちづくり事業	1,704
⑩(仮称)堺市青少年育成計画策定事業 ^新	393	⑧廃棄物減量・再資源化推進事業 ^新	1,000
⑪人権施策調査事業 ^新	664	⑨環境産業創出事業	450
⑫いじめ・暴力防止(CAP)プログラム講師派遣事業	829	⑩若年者雇用促進事業 ^新	5,237
⑬幼児教育・義務教育改革事業 ^新	1,000	6. 「開かれた市政」の推進と市民活動への支援を	
⑭高等学校改革事業 ^新	1,073	①「堺の魅力づくり」市民自主事業助成 ^新	700
⑮スクールアシストプロジェクト事業 ^新	440		
⑯教育情報ネットワーク整備事業 ^新	74,108		
⑰臨海部サッカーナショナルトレーニングセンター整備調査事業 ^新	1,000		
⑱みなと堺グリーンひろば等整備事業 ^新	2,520		

I. 予算の特色

現下の厳しい財政環境の中にあって、本市が現在、取り組んでいる財政再建をさらに確実なものとするため、改めて事業の優先順位を整理するとともに、選択と集中により限られた財源の効率的な配分に努めることとした。なお、近年、多発する地震・風水害等の大規模災害をはじめ、想定される南海・東南海地震に対する防災対策として、同報系防災行政無線の整備、小・中学校の耐震診断や耐震補強事業の実施のほか、新たに消防団を設置することとし、さらには、つどいの広場運営事業・不登校対策事業やブックスタート事業等ソフト面の充実にも配慮して予算を編成したものである。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 防災対策		⑥男女共同参画推進事業	215
①中央浄配水場施設整備事業	56,000	4. 市民の健康づくり	
②小・中学校校舎耐震診断事業	440	①市立病院医療情報システム整備事業 ^新	30,000
③小学校体育館耐震補強事業 ^新	920	5. 産業の発展	
④戸籍事務電算化事業 ^新	226	①カレッジ泉大津事業補助金	460
⑤自主防災組織設置支援補助金 ^新	120	②地域産業活性化事業補助金	200
⑥消防団設置事業 ^新	1,231	③地域産業国際化等対策事業補助金 ^新	100
⑦同報系防災行政無線整備事業	12,051	④地域産業新販路開拓等支援事業補助金 ^新	100
2. 福祉の充実		⑤地域産業基盤安定化事業補助金	1,025
①在宅介護支援センター委託事業	2,600	6. 都市の充実	
②介護予防生活支援委託事業	3,608	①都市計画マスタープラン作成事業	740
③コミュニティソーシャルワーカー配置促進委託事業	900	②あすと松之浜公益施設管理運営事業	5,350
④身体障害者支援費	14,097	③福祉のまちづくり歩道改良事業	669
⑤知的障害者支援費	27,278	④放置自転車対策事業	1,521
⑥さつき園管理運営委託事業	3,654	⑤企業誘致奨励金	1,767
⑦精神障害者小規模授産施設補助金	1,430	⑥南海本線連続立体交差事業	169,786
⑧民間保育所運営委託事業	48,415	⑦南海中央線街路事業	22,480
⑨つどいの広場運営委託事業 ^新	274	⑧公共下水道整備事業	118,851
⑩ファミリーサポートセンター事業	1,323	7. 環境の推進	
⑪障害者就業・生活支援センターステップアップ委託事業	115	①太陽光発電システム整備事業 ^新	180
3. 教育		②クリーンエネルギー自動車整備事業	1,736
①家庭の教育機能総合支援拡充事業 ^新	371	③粗大ごみ収集電話受付業務委託事業	1,570
②不登校対策事業 ^新	103		
③図書館司書配置事業	388		
④ブックスタート事業 ^新	59		
⑤戎小学校整備事業	101,777		

I. 予算の特色

国の「三位一体の改革」に関して一般財源総額は地方全体で昨年度並が確保されたものの、依然厳しい財政環境に変わりがない中、昨年末に「財政健全化計画（案）」を策定し、また、予算編成における「財源配分方式」の導入と併せて、限られた財源のより一層の効率的・効果的な予算配分に努めた。

財政健全化の初年度として、特別職報酬引下げや経常的経費5%カットなどの内部努力を軸に、粗大ごみ収集や各種検診の一部負担金導入など受益と負担の適正化にも取り組む一方、総合計画に基づく主要事業の推進や乳幼児医療費助成の拡充をはじめ少子高齢化への対応など、メリハリのある予算を編成した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 豊かさや利便性を実感できる都市環境づくり		4. 個性と生きがいを育む生涯学習環境づくり	
①都市再生区画整理事業 ^新	11,300	①学校教育用コンピュータ新整備事業 ^新	5,515
②市営住宅エレベーター整備事業	8,400	②（仮称）東部小学校整備事業	202,913
③地域バス運行負担金 ^新	740	③小学校6年生対象市内施設見学事業 ^新	300
④統合型GISシステム整備事業 ^新	1,080	④学校支援ボランティア活用事業	3,000
⑤庁舎耐震診断事業 ^新	850	⑤子どもの読書活動推進事業 ^新	145
⑥携帯通報受信対応機器購入 ^新	226	⑥和泉シティプラザ管理運営経費	41,887
⑦市街地再開発事業特別会計繰出金	78,887	5. にぎわいと活気に満ちた活力創出環境づくり	
2. やすらぎと快適性を生み出す生活環境づくり		①経営体質強化施設整備事業補助金 ^新	7,205
①市内一円新分別収集事業 ^新	14,545	②ほ場整備事業	6,598
②新しいすみ霊園、北部コミュニティセンター管理運営経費	10,180	③泉州東部区域農用地総合整備事業	748
③黒鳥山公園整備事業	19,629	④一般事業資金融資利子補給金 ^新	150
④土砂災害ハザードマップ作成事業 ^新	500	⑤求人開拓事業 ^新	660
⑤公共下水道事業特別会計繰出金	107,678	⑥就職困難者就労支援事業 ^新	996
3. 健やかで安心できる生涯福祉環境づくり		⑦職業斡旋・紹介事業及び地域就労支援事業	1,685
①地域福祉総合相談員配置促進事業 ^新	2,395	⑧土地賃貸促進補助金	12,485
②子育てなんでも相談事業 ^新	2,522	⑨企業誘致促進奨励金	23,760
③民間保育所創設補助金	15,016	6. 共生と人間尊重の人権文化環境づくり	
④障害者計画策定委託 ^新	300	①（仮称）南部リージョンセンター整備事業	29,035
⑤配食サービス事業	2,800	②配偶者暴力被害者緊急保護事業 ^新	12
⑥いずみ・エンゼルハウス事業助成金	609	③男女共同参画社会づくり講座事業	200
⑦乳幼児医療費助成事業（拡充）	30,772	7. その他	
⑧市立病院事業補助金	88,000	①市税コンビニ収納実施経費 ^新	1,516
⑨国民健康保険事業特別会計繰出金	122,210	②第4次総合計画策定経費	700
⑩老人保健事業特別会計繰出金	79,628		
⑪介護保険事業特別会計繰出金	117,335		

I. 予算の特色

平成17年度の予算編成は、諸般の事情により新規事業や政策的経費を抑え、義務的経費等を主体とする「骨格予算」として編成した。市税収入は、対前年度比で4.0%減の100億7千万円となり、9年連続の減収となっている。このような状況下にあつて、財政健全化計画案に基づく事務事業の見直しや職員数の削減等の取組により経費の節減を図り、規模にして約188億3千万円、対前年度比9.0%減の一般会計予算を編成した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 「小さな輝き」と「和み」を創りだすまちづくり		⑥災害対策	3,950
①コミュニティ活動の推進	6,486	5. 小さな輝きが活躍できるまちづくり	
②女性施策の推進	30	①商工業振興	1,118
③人権推進事業	951	②勤労者対策	581
④緑化推進事業	2,224	③消費者対策	906
⑤姉妹都市提携	100	④農・漁業振興	146
2. 小さな輝きが磨きあうまちづくり		⑤港湾関係	508
①市民文化会館事業	20,046	6. 小さな輝きが広がるまちづくり	
②奨学金の貸付	2,500	①市政広報・市民相談	1,089
③総合的教育力活性化事業	271		
④家庭の教育機能総合支援事業	176		
⑤学校環境の整備	5,096		
⑥保健体育事業	862		
3. 小さな輝きがともに支えあうまちづくり			
①総合ライフケアセンター（診療センター・母子健康センター）運営補助事業	7,850		
②ホームヘルプサービス支援事業	326		
③在宅介護支援センター事業	1,721		
④在宅配食サービス事業	520		
⑤障害者（児）支援事業	32,314		
⑥母子保健事業	2,629		
⑦老人保健事業	10,076		
4. 小さな輝きの舞台としてのまちづくり			
①南海本線等連続立体交差事業	59,612		
②道路舗装事業	1,104		
③下水道事業（公共下水道事業特別会計）	229,422		
④塵芥収集委託	33,000		
⑤自転車対策	9,589		

I. 予算の特色

本町の財政見通しは非常に厳しく、平成17年度予算は財政健全化に主眼を置き、職員給与の削減や事務事業の見直し等を行うとともに、財源不足については財政調整基金を取り崩し確保した。

普通建設事業については、前年度比10.7%の減で、3年連続の減に抑えるなど、歳出の抑制に努め、前年に比べ14.2%減の緊縮予算となった。

II. 施策体系別主要事業一覧

予算額
単位万円

1. まちづくりの主役となる人づくりに努める

①教育用コンピュータの充実	1,748
②小学校施設の整備	630
③不登校緊急対策事業	112
④家庭の教育機能総合支援モデル事業 [㊦]	378

2. 一人ひとりの自立した生活を支える

①緊急通報体制等整備事業	254
②コミュニティーソーシャルワーカー配置促進事業 [㊦]	530
③第3期介護保険事業計画策定業務	283
④消費問題アドバイザーの配置	18

3. 一人ひとりが安心できる環境づくりに努める

①消防車両の整備 [㊦]	2,900
②緊急通報システム整備	140
③下水道管渠等の整備	27,700

4. 一人ひとりの暮らしの基盤を整備する

①道路の維持管理	2,157
②福祉バス運行事業	630

5. まちづくりを一人ひとりとともに進めていく

①西区集会所新築事業 [㊦]	3,650
②財政健全化の推進	—

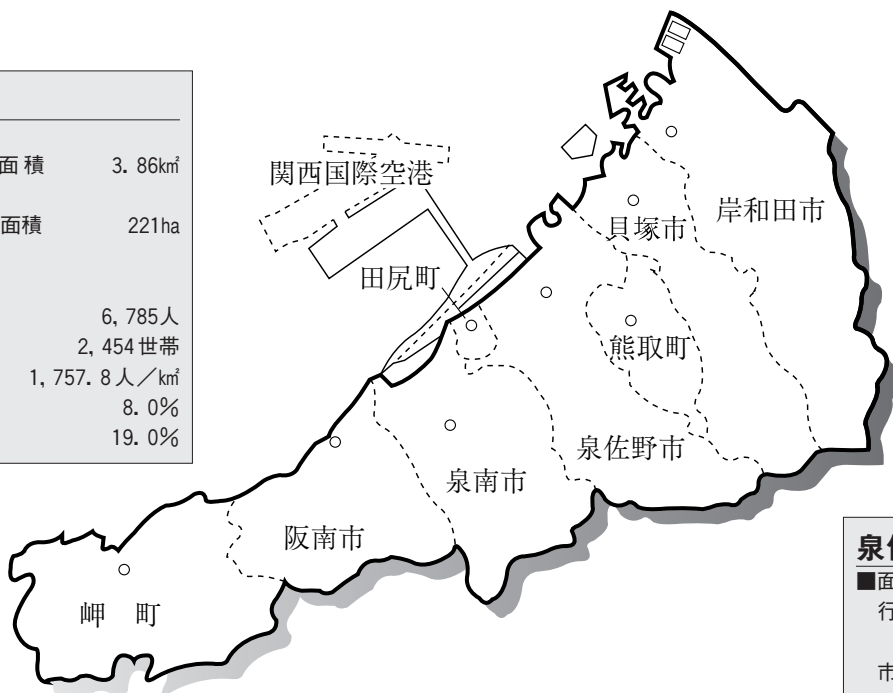
泉南地域

熊取町	
■面積	
行政区域面積	17.19km ²
市街化区域面積	925ha
■人口動態	
人口	42,914人
世帯数	13,680世帯
人口密度	2,496.5人/km ²
人口伸率	5.1%
高齢化率	12.5%

貝塚市	
■面積	
行政区域面積	43.97km ²
市街化区域面積	1,663ha
■人口動態	
人口	88,523人
世帯数	29,716世帯
人口密度	2,013.7人/km ²
人口伸率	4.6%
高齢化率	15.5%

岸和田市	
■面積	
行政区域面積	72.09km ²
市街化区域面積	2,787ha
■人口動態	
人口	200,104人
世帯数	68,625世帯
人口密度	2,783.5人/km ²
人口伸率	2.7%
高齢化率	15.5%

田尻町	
■面積	
行政区域面積	3.86km ²
市街化区域面積	221ha
■人口動態	
人口	6,785人
世帯数	2,454世帯
人口密度	1,757.8人/km ²
人口伸率	8.0%
高齢化率	19.0%



泉佐野市	
■面積	
行政区域面積	54.38km ²
市街化区域面積	2,062ha
■人口動態	
人口	96,064人
世帯数	33,663世帯
人口密度	1,766.5人/km ²
人口伸率	3.8%
高齢化率	15.6%

岬町	
■面積	
行政区域面積	49.03km ²
市街化区域面積	704ha
■人口動態	
人口	19,789人
世帯数	6,918世帯
人口密度	403.6人/km ²
人口伸率	△4.9%
高齢化率	21.5%

阪南市	
■面積	
行政区域面積	36.10km ²
市街化区域面積	1,189ha
■人口動態	
人口	58,193人
世帯数	18,906世帯
人口密度	1,612.0人/km ²
人口伸率	4.6%
高齢化率	13.6%

泉南市	
■面積	
行政区域面積	47.34km ²
市街化区域面積	1,301ha
■人口動態	
人口	64,152人
世帯数	20,709世帯
人口密度	1,355.1人/km ²
人口伸率	4.0%
高齢化率	14.4%

I. 予算の特色

本市の財政状況は、純固定資産税、個人所得割の減収見込みなどにより、引き続き市税の減収が見込まれ、厳しい状況が続いている。新行財政改革実施計画は、平成17年度で終期を迎えるため、引き続き、次期行財政改革に着手し、より一層の歳入確保、経費の効率化への対策を図る必要がある。

そうした状況の下、平成16年度に制定した自治基本条例に基づき、市民と協働できる持続可能で豊かな地域社会の構築を目指し、第3次総合計画の5つのまちづくり目標に基づき所要の予算措置を講じた。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 新しいまちづくりの推進		6. 活力ある産業振興のまち	
①自治基本条例趣旨普及事業	55	①産学官連携推進事業	80
②公民協働システム推進事業	46	②地域就労支援事業	171
③行政評価推進事業	7		
④下水道企業会計移行事業	6,657		
2. 人間を尊重する教育・文化のまち			
①安心安全情報配信事業	200		
②小・中学校耐震補強事業	2,500		
③少人数学級指導事業	5,391		
3. ともに築く健康と福祉のまち			
①第2次岸和田市地域福祉計画策定事業	585		
②市民病院がん診療機能推進事業	49,000		
③母子家庭等自立促進計画策定事業	175		
4. 地球と人にやさしい環境のまち			
①地域省エネルギー構想推進事業	950		
②里山保全事業	46		
③岸和田市・貝塚市清掃施設組合分担事業 (新焼却場建設事業)	187,227		
5. 安全で快適な都市的魅力のあるまち			
①東南海・南海地震防災対策の推進	30		
②消防団事業	1,700		
③消防車両等の整備	260		
④田治米畑町線整備事業	4,056		
⑤阪南2区整備推進事業	530		
⑥JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業	55,354		
⑦東岸和田駅周辺まちづくり事業	66,404		

I. 予算の特色

本年度は ①単年度収支の黒字化を達成すること、②地震などの災害対策費に予算を重点配分し、また、限られた財源の効率的・効果的配分により、市民福祉の向上に努めることを基本としながら、経費の徹底的な見直しをはかった予算編成に取り組んだ。

II. 施策体系別主要事業一覧

予算額
単位万円

1. 美しく暮らしよい環境充実都市

①公共下水道整備事業	217,729
②東山丘陵地特定土地区画整理事業	3,962
③「貝塚市防災安心基金」創設 [㊦]	10,000
④津波ハザードマップ作成事業 [㊦]	546
⑤高機能消防指令センター整備及び消防本部庁舎耐震補強事業 [㊦]	48,117

2. 心豊かに支え合う健康福祉都市

①保育所待機児童解消事業	7,160
②乳幼児通院医療費助成事業（拡充分）	2,265
③乳がん高度検診・治療センター整備事業 [㊦]	11,600
③貝塚市バリアフリー基金積立	4,500

3. 人を育て文化を発信する生活文化都市

①子ども安全パトロール隊事業 [㊦]	750
②「バレーボールのまち貝塚」推進事業	1,385
③市民庭園の整備及び（仮称）貝塚市歴史展示館整備事業 [㊦]	1,200
④市立小学校増改築事業	31,789
⑤市民文化会館運営事業	22,200

4. 活力ある開かれた産業創造都市

①農村振興総合整備事業 [㊦]	2,681
--------------------------	-------

I. 予算の特色

平成17年度予算編成においては、平成16年3月に発した「財政非常事態宣言」及び同年6月に策定された「財政健全化計画」の確実な実行を目指し、徹底した事業見直しの取組を進めてきた。

具体的には、歳入面では使用料の改定、歳出面では職員数の抑制による人件費の削減、個人給付金の廃止、市単独事業の半減、及び各種団体の補助金見直しなどについて、ほぼその目標を達成した。

投資的経費については、前年度比29.4%減と抑制基調としたものの、市民生活に直結する身近な道路整備や教育施設に配慮したところである。

一方、平成17年度には職員数の減に伴う機構改革が行われるとともに、行政評価システムの結果を受けて、可能なものはその評価を取り入れた。

その結果、一般会計では借換債のための償還金及び前年度繰上充用金を除く通年ベースでは、前年度比15億200万円（4.3%）減の緊縮型「財政健全化実行予算」を編成したものである。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. すべてのひとが輝く社会の実現		④学校開放事業	566
①人権啓発事業	4,111	⑤進路選択支援モデル事業	450
②生活相談事業	3,847	⑥国際交流事業	907
2. ひとを大切に、やすらぎを感じるまちづくり		4. ひとの活力をうみ、うるおいを感じるまちづくり	
①給食サービス事業	1,862	①美化推進事業	6,436
②老人医療助成事業	26,118	②地域就労支援事業	1,418
③身体障害者ショートステイ・ホームヘルプ・デイサービス事業	10,258	③商工業振興事業	1,850
④障害者医療費助成事業	16,584	④観光振興事業	347
⑤高齢者生活支援ハウス事業	2,438	5. ひとが安心し、くつろぎを感じるまちづくり	
⑥高齢者在宅介護支援センター運営事業	3,283	①松原団地住宅建替事業	104,434
⑦障害者地域生活援助事業	837	②南海本線連続立体交差事業	21,948
⑧精神保健福祉事業	3,141	③コミュニティバス事業	2,622
⑨児童扶養手当事業	54,841	④総合行政ネットワークシステム整備事業	370
⑩放課後児童対策事業	2,768		
⑪民間保育所対策・運営補助事業	131,764		
⑫健康増進事業（健康診査、予防接種等）			
	29,969		
3. ひとを豊かに育み、ふれあいを感じるまちづくり			
①日根野小学校整備事業	28,139		
②奨学金貸付事業	1,501		
③適応指導教室事業	991		

I. 予算の特色

平成17年度は、「財政健全化計画」に掲げる16年度決算の目標である実質収支の黒字転化に続き、次なる目標である18年度決算における経常収支比率の改善に道筋をつける年度である。

予算編成に当たっては、同計画の理念である財政構造の改革を図ることを基本とし、特に経常収支の改善に注力するものとする。このためには、一般行政経費の縮減はもとより、施策、事業の全般について見直しを行い、「選択」と「集中」による限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めるものとする。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. ふれあいのあるまちいきがいのあるまち		4. 快適なまち 個性のあるまち	
①子どもを守るネットワーク推進事業	424	①信達樽井線改良事業	99,304
②小学校施設整備事業	7,270	②市場長慶寺砂川線改良事業	24,285
③中学校施設整備事業	1,197	③砂川壱井線新設事業	22,433
④幼稚園施設整備事業	663	④防潮堤道路整備事業	6,595
⑤移動図書館整備事業	1,200	5. 構想実現のために	
2. げんきなまち やさしさのあるまち		①行政情報ネットワーク整備事業	2,823
①ファミリーサポートセンター事業	317		
②母子家庭自立支援給付事業	144		
③地域福祉計画の策定	459		
④高齢者保健福祉計画の策定	221		
⑤コミュニティーソーシャルワーカー配置事業	605		
⑥（仮称）樽井第二老人集会場建設事業	20,320		
⑦保育所改修事業	700		
3. 安全なまち 活力のあるまち			
①合併処理浄化槽設置整備事業	611		
②廃棄物処理施設整備事業	1,643		
③交通安全対策事業	1,440		
④消防施設整備事業	7,613		
⑤農業公園費	1,455		
⑥道の駅的施設建設事業	6,000		
⑦水路改修事業	798		
⑧ため池改修事業	3,624		

I. 予算の特色

財政再建緊急5ヵ年の3年目となる平成17年度当初予算の編成にあたっては、昨年度と同様に分権時代にふさわしい柔軟でスリムな行財政運営システムの構築を基本方針とする「阪南市財政再建実施計画（平成14年9月）」（事務事業評価システムにおける総合評価含む）に基づきつつ、安全・安心のまちづくりを優先し、市民・民間・行政との適切な役割分担の下、最少の経費で最大の効果を挙げることを基本に予算の編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 安心・安全のまち：やすらぎのある住環境を支える社会システムの形成		②火葬場修繕事業	295
①防犯灯維持管理事業	2,668	③大河内池整備事業	788
②成年後見制度利用支援事業 ^新	76	④アダプトプログラム推進事業	15
③高齢者筋力向上トレーニング試行事業 ^新	92	⑤前山緑地整備事業	10,591
④健康すこやか調査研究事業 ^新	20	⑥第二阪和国道高架下広場新設事業 ^新	1,171
⑤コミュニティソーシャルワーカー委託事業 ^新	1,790	4. 心の豊かさを育むまち：生涯にわたって自分らしく生きる人を育て文化を育む環境の形成	
⑥くらしの安心ダイヤル事業 ^新	88	①教育施設整備基金の創設事業 ^新	2,000
⑦母子・父子福祉対策事業 ^新	170	②小中学校及び幼稚園整理統合審議会運営事業	46
⑧障害者就業・生活支援センター事業 ^新	101	③進路選択支援モデル事業	40
⑨さつき園等施設改修事業 ^新	4,000	④スクールカウンセラー配置事業	148
⑩児童虐待防止ネットワーク事業 ^新	41	⑤波太幼稚園改修事業 ^新	1,800
⑪個別予防接種実施事業 ^新	1,007	⑥コンサートグランドピアノ修繕事業 ^新	125
⑫子宮がん検診拡充事業	1,577	5. 多様な産業の育つまち：居住都市にふさわしい産業構造の形成	
⑬菟砥川橋補修事業 ^新	1,700	①地域就労支援事業	404
⑭浸水対策事業 ^新	175	②消費者相談事業	160
⑮地域防災計画見直し事業	60	③地域商業活性化補助事業	25
⑯防災マップ作成事業 ^新	436	④観光振興対策事業	228
2. 出会い、躍動するまち：次世代に引き継ぐ都市基盤の形成		6. 人をおもいやり生かすまち：あらゆる市民が参画し、公正で開かれた地域社会の形成	
①コミュニティバス運行事業	3,179	①議会傍聴用TVモニター設備設置事業 ^新	65
②（仮）環境センター建設事業	137,347	②女性施策推進事業	75
③阪南丘陵内道路整備事業	25,191	③市民活動支援事業 ^新	37
④箱作土地区画整理事業	13,050	④市税コンビニ収納導入事業 ^新	339
⑤箱作駅前地区整備事業	43,769	⑤市議会議員一般選挙事業 ^新	4,318
3. 楽しく暮らせるまち：豊かな住生活を支える環境の形成		⑥人権相談運営事業	270
①環境保全対策運営事業	459		

I. 予算の特色

歳入面では、町税収入が7年ぶりに若干のプラスに転じたものの、歳入全体としては厳しさを増す状況にある。一方歳出面については、事業規模の適正化を図りながら、引き続き、まちづくり拠点の整備事業等を推進すべく、重点的に予算配分を行った。

「新総合計画 第3次実施計画・財政計画」の中間年として、町営住宅建替事業や墓地公園整備事業など、まちづくり拠点の整備を引き続き推進するほか、「安全・安心なまちづくりの推進」をはじめとして、「情報化の推進」、「保健福祉事業の推進」、「学校教育環境の整備」、「行財政運営の推進」などに配慮した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円
1. 世界に開かれたまちづくり	
①情報化の推進	819
2. 多様な個性と文化を生みだすまちづくり	
①「歴史とふれあいの拠点」整備事業	9,522
②学校教育環境の整備	23,663
③生涯学習関連事業の推進	491
3. 健やかでふれあい豊かなまちづくり	
①保健福祉事業の推進	2,457
4. 快適に楽しく暮らせるまちづくり	
①「自然緑地拠点」整備事業	89,281
②「生活支援の拠点（シビックゾーン）」整備事業	34,046
③環境対策の推進	2,144
④安全・安心なまちづくりの推進	25,131
5. 利便性と安全性にすぐれたまちづくり	
①道路整備事業の推進	19,819
②上水道・下水道事業の推進	90,245
6. 活力ある生き生きとした生活を支えるまちづくり	
①産業の振興	—
7. 総合的で計画的なまちづくり	
①行財政運営の推進	609

I. 予算の特色

地価の下落等に伴う固定資産税の減少などにより、中長期的に単年度ベースでの収支均衡が図れないという目下の財政危機に対応するため、実行中の財政健全化計画に基づき、超緊縮型予算として編成した。健全化に対する取組として、歳出面で町長等特別職給与の削減、収入役の廃止、議員報酬の削減などの措置を、歳入面で幼・保の保育料、住民票等交付手数料の改定、町営住宅跡地売却による臨時的な収入の確保などの措置をとった。主要なハード事業としては、継続事業である町営住宅建替事業及び小学校校舎耐震補強事業など、町民の方々が安心して暮らせるまちづくりを目指す事業に厳選した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 元気と安心の暮らしづくり		5. ゆたかな暮らしの基盤づくり	
①コミュニティソーシャルワーカー配置	303	①町営住宅建替事業	71,848
②老人福祉センター事業	788	②地籍調査事業	1,103
③高齢者生きがい活動通所支援事業	843	③下水道（雨水管整備）事業	14,260
④障害者デイサービス事業	616	6. であいと活力のまちづくり	
⑤障害者社会参加促進事業	572	①商工振興資金利子補給事業	1,500
⑥心身障害児通園事業	1,839	②企業誘致促進奨励事業	2,200
⑦老人医療費助成	2,300	③地域就労支援事業	86
⑧一部負担金助成	1,250	7. 財政健全化に向けた取組み	
⑨障害者医療費助成	681	①歴史館指定管理者制度の導入 [㊦]	142
⑩ひとり親家庭医療費助成	444	②総合計画審議会の開催 [㊦]	9
⑪乳幼児医療費助成	1,430		
⑫災害弱者安否確認事業 [㊦]	34		
2. 水と緑の環境づくり			
①遊休農地対策事業	30		
②資源ごみ集団回収奨励制度	52		
③生ごみ処理機購入助成制度	9		
3. ふれあいと人権尊重のまちづくり			
①人権協会の運営	90		
②人権のつどい開催	10		
4. 明日につながる「まち文化」づくり			
①小学校校舎（旧館）耐震補強事業 [㊦]	765		
②町史編纂事業	435		
③IT講習会	72		
④文化財総合基本調査（建造物調査）	250		
⑤グローアップ事業	30		

I. 予算の特色

歳入において、町税収入の急激な落ち込み等経常一般財源の大幅な減少が見込まれており、歳出においては義務的経費が増大すること等を踏まえ、「岬町行財政改革プラン」に基づき、事務事業全般にわたる見直しや施策の優先順位の厳しい選択を行い、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化に努めた。

また、厳しい財源のなか、「第3次総合計画」に掲げる「笑顔あふれる いきいきタウン “みさき”」の積極的な展開に取り組むため、緊急性・優先順位等を考慮しつつ、小島海岸線整備事業及び淡輪小学校大規模改造事業など住民ニーズに対応した施策を推進すべく所要の予算措置を講じた。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 自然のもとで、元気に安心して暮らせるまち		④有害鳥獣対策事業	95
①がん、肝臓疾患対策等の各種検診の実施	2,505	⑤ワークシェアリング事業	357
②乳幼児医療助成事業	1,643	⑥深日漁港漁業施設整備事業 ^新	4,815
③健康ふれあいセンターの運営	14,673	4. 自然を守り、安全で快適に暮らせるまち	
④在宅介護支援センター運営事業	918	①自然海浜保全事業の実施	220
⑤高齢者・身体障害者住宅改造事業補助金	800	②ごみ処理施設24時間稼働の実施	1,632
⑥家族介護支援特別事業	281	③土砂災害情報システム整備事業	703
⑦障害者社会参加促進事業	237	④し尿処理施設改修事業 ^新	675
⑧放課後児童健全育成事業	1,858	⑤非常備消防整備事業（小型動力ポンプ整備） ^新	134
⑨生活支援ハウス運営事業	1,320	5. 自然と共生し、便利に暮らせるまち	
⑩障害者支援費制度の実施	18,048	①下水道事業の推進	32,129
⑪コミュニティソーシャルワーカー設置事業 ^新	335	②路線バス対策補助金	3,000
⑫介護予防拠点整備事業 ^新	919	③町道西畑線整備事業	885
2. 自然にふれあい、心豊かに暮らせるまち		④第二阪和国道促進事業	351
①スクールカウンセラー設置事業	150	⑤公営住宅改修事業	1,673
②総合生活相談事業	234	⑥小島海岸線整備事業 ^新	3,807
③進路・就学支援事業	191	6. 計画の実現をめざして	
④淡輪小学校大規模改造事業	3,650	①住民主体のまちづくり事業	11
⑤家庭教育機能総合支援モデル拡充事業	371	②住民情報システム経費	5,754
⑥外国青年招致事業（小学校） ^新	352	③町制50周年記念事業 ^新	700
⑦35人学級の導入（小学校低学年） ^新	382		
⑧小学校耐震改修事業 ^新	300		
3. 自然を生かして、いきいき魅力満載のまち			
①漁港改修事業	4,750		
②地域活性化イベント開催補助金	182		
③地域就労支援事業	424		

南河内地域

松原市

■面積	
行政区域面積	16.66km ²
市街化区域面積	1,253ha
■人口動態	
人口	132,562人
世帯数	48,835世帯
人口密度	7,956.9人/km ²
人口伸率	△1.4%
高齢化率	14.5%

藤井寺市

■面積	
行政区域面積	8.89km ²
市街化区域面積	752ha
■人口動態	
人口	66,806人
世帯数	24,658世帯
人口密度	7,514.7人/km ²
人口伸率	△0.3%
高齢化率	15.5%

羽曳野市

■面積	
行政区域面積	26.44km ²
市街化区域面積	1,337ha
■人口動態	
人口	119,246人
世帯数	41,848世帯
人口密度	4,510.1人/km ²
人口伸率	1.3%
高齢化率	15.3%



太子町

■面積	
行政区域面積	14.17km ²
市街化区域面積	238ha
■人口動態	
人口	14,190人
世帯数	4,596世帯
人口密度	1,001.4人/km ²
人口伸率	10.2%
高齢化率	13.9%

大坂狭山市

■面積	
行政区域面積	11.86km ²
市街化区域面積	741ha
■人口動態	
人口	56,996人
世帯数	20,295世帯
人口密度	4,805.7人/km ²
人口伸率	△1.1%
高齢化率	13.4%

河南町

■面積	
行政区域面積	25.26km ²
市街化区域面積	233ha
■人口動態	
人口	17,341人
世帯数	6,090世帯
人口密度	686.5人/km ²
人口伸率	9.0%
高齢化率	16.8%

富田林市

■面積	
行政区域面積	39.66km ²
市街化区域面積	1,568ha
■人口動態	
人口	126,558人
世帯数	43,679世帯
人口密度	3,191.1人/km ²
人口伸率	4.0%
高齢化率	13.7%

河内長野市

■面積	
行政区域面積	109.61km ²
市街化区域面積	1,527ha
■人口動態	
人口	121,008人
世帯数	39,888世帯
人口密度	1,104.0人/km ²
人口伸率	3.4%
高齢化率	15.1%

千早赤阪村

■面積	
行政区域面積	37.38km ²
市街化区域面積	130ha
■人口動態	
人口	6,968人
世帯数	2,108世帯
人口密度	186.4人/km ²
人口伸率	△6.6%
高齢化率	19.9%

I. 予算の特色

依然として厳しい財政不況が続く中、地域の経済状況や雇用環境は厳しいものがあり、税収が8年連続で減収の見込みである。

第3次総合計画の最終年度となる平成17年度の事業採択については、縦割りや前例踏襲を排除し、柔軟かつ効率的な予算編成をするため、編成方法を従前の積み上げ方式から総額枠管理方式に変えるとともに、次期総合計画のまちづくりの方向性を考慮しながら、更なる「改革と創造」の具体化を図る。さらに地域の活力を生み出すための施策、環境や特に防災対策に重点を置いた「次世代継承、安全・防災型」の予算編成になっている。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 防災安全関係		4. まちづくり	
①小学校耐震診断	5,900	①街なみ環境整備事業	24,572
②小学校大規模改造工事（耐震補強含む）	18,007	②富田林駅前整備事業	2,755
③中学校耐震診断	3,100	③都市計画マスタープラン策定	650
④中学校大規模改造工事	7,949	④緑の基本計画	350
⑤道路点検パトロール	200	5. 環境	
⑥交通安全施設の整備	2,993	①屋外体育施設環境美化事業	479
⑦国民の保護に関する計画策定 [㊦]	272	②地球温暖化対策実行計画策定（更新）	450
⑧ハザードマップ策定 [㊦]	1,000	③ISO認証取得補助 [㊦]	100
⑨同報系防災無線の導入 [㊦]	350	6. 福祉	
⑩市道段差解消	2,200	①コミュニティソーシャルワーカー配置事業 [㊦]	580
⑪通学路整備	800	②配食サービス事業	2,808
⑫消防施設整備	6,065	③地域福祉計画策定事業	400
⑬木戸山雨水幹線整備	24,080	④街かどデイハウス事業	4,312
⑭小学校施設改修	2,813	⑤心身障害者（児）地域生活支援事業	483
2. 学校教育		⑥障害者サービス利用サポート （生活支援センターパワーアップ）	320
①学校図書館指導員配置事業	1,492	⑦精神障害者小規模通所授産施設運営補助事業	2,674
②英語指導助手配置事業	2,745	⑧知的障害者通所更生施設建設費補助事業	4,000
③小学校教師用指導書購入事業	2,102	⑨交通バリアフリー基本構想策定事業 [㊦]	276
④子どもと親の相談員活用調査研究委託事業	35	7. 情報提供	
⑤中学校パソコン管理事業	4,500	①広報事務ホームページ更新	350
3. 子育て支援・保健衛生		②図書館情報化事業（検索予約システム）	5,145
①つどいの広場 [㊦]	510	③電子市役所基盤整備事業	1,589
②都市公園児童遊園等点検	166	④統合型GIS整備・道路台帳のデジタル化事業	2,598
③子育て支援事業	300	8. 市民協働・国際化	
④結核検診事業	915	①市民活動支援センター事業 [㊦]	528
⑤健康日本21地方計画策定事業 [㊦]	430	②国際交流協会補助金	638
⑥保険センターの改修	600	③地域集会所等整備事業	10,792
⑦富田林病院整備事業	6,000	④市民ふれあい祭り	800
⑧子育て支援推進事業	809		

I. 予算の特色

平成17年度予算は「安全・安心施策」「少子化施策」などに特に配慮しつつ、行財政改革を一層推進する予算と位置づけ、1. 市民の安全・安心を確保するため、防犯、防災、公共施設の安全対策、少子化施策、三日市町駅前再開発事業などに財源を重点的・効率的に配分し、市民の負託に積極的に応え、2. 健全な財政基盤の確立に向けて、(1) 財政健全化プログラム(案)による人件費の抑制をはじめとした歳出の抑制及び手数料改正による歳入の確保など行い、(2) 経常経費のうち一部経費を除き前年度当初予算額マイナス10%シーリングで枠配分を行うなど、限られた財源の有効活用を図る予算編成に努めた。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 時代を拓く 一新たな時代潮流への対応		4. 共に生きる 一豊かな市民生活の創造	
①市民公益活動支援及び協働促進に関する指針策定	104	①人権協会の支援 [㊦]	529
②移動円滑化道路整備	1,500	②地域福祉計画策定	334
③情報化の推進	1,647	③健康支援センター設置(再掲) [㊦]	7,956
④男女共同参画の推進	134	④高齢者生きがい対策事業	13,562
⑤(仮称)文化振興計画策定	177	⑤障害者地域生活支援事業	38,950
2. 街を創る 一都市基盤整備の推進		⑥つどいの広場事業 [㊦]	300
①市道河合寺竜泉寺線の整備	16,980	⑦家庭訪問支援員事業 [㊦]	50
②法定外公共物の管理 [㊦]	165	⑧老人福祉計画策定	260
③三日市町駅前開発ビル		5. 活力を生む 一産業・経済の活性化	
・健康支援センター設置 [㊦]	7,956	①地域商業活性化事業補助	810
・市民ホール設置 [㊦]	1,432	②空き店舗等活用促進補助	400
・乳幼児健診センター設置 [㊦]	1,343	③地域産業振興助成	400
・窓口センター移転開設	671	④ふるさと農道の整備	12,320
・情報コーナー設置 [㊦]	254	⑤農村総合整備	10,135
④三日市町駅前周辺の整備	90,257	⑥障害者自立訓練事業	167
⑤公園遊具等の安全対策	1,800	⑦地域就労支援	4,736
⑥水道施設第7次拡張事業	79,890	6. 人を育む 一生涯学習の振興	
⑦公共下水道の整備	233,554	①学校開放の推進	262
3. 環境を守る 一生活環境の整備		②図書館の月曜日開館 [㊦]	9,657
①違法簡易広告物の除却	118	③文化財の保存	5,585
②容器包装廃棄物分別収集	9,390	④スポーツ施設改修	2,360
③環境基本計画推進	183	⑤小中学校施設大規模改造事業	25,967
④市営斎場改築	3,900	⑥千代田小学校用地拡張	9,224
⑤防犯活動の推進	668	⑦子どもの相談員等の充実	1,699
⑥地域防災計画の見直し	215	7. 計画実現の方策	
⑦防火水槽の整備	2,000	①第4次総合計画の策定	820
⑧消防通信指令の充実	727	②収納率向上対策	10,541
		③行政評価システムの構築	260

I. 予算の特色

一部に景気の持ち直しの兆候が見られ、市税収入もプラスに転じる見込みであるが、三位一体改革の影響や扶助費の伸びなど、厳しい状況に変わりはなく、基金も残りわずかとなった。このような状況下において、現在策定中の財政健全化計画の趣旨に基づき、また、本年6月に市長の任期満了を迎えることから、平成17年度予算は新規事業は最低限に抑制し、子どもや高齢者、障害者の支援や市民の安全対策など、必要性、緊急性の高い行政サービスに重点を置いた予算編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 健康で明るい文化都市の建設		②交通安全対策（歩道設置等）	2,679
①食の安全流通対策事業	1,390	③放置自転車対策	2,594
②市民まつり補助（市制50周年記念イベント）	150	4. 倫理観をもった個性を伸ばす教育の実現と生涯学習の充実	
③松原市民バラフェスティバル（市制50周年記念イベント）	116	①市立小学校セフティスクールサポート事業	3,056
④国際化事業	2,641	②小・中学校情報教育運営事業	10,947
⑤地域国際化支援事業	637	③特色・個性化教育推進事業	1,523
⑥都市近郊農業振興対策運営事業	637	④小中学校大規模改造事業（耐震補強・老朽化改造）	40,530
⑦市民雇用創出事業	5,708	⑤文化振興事業	9,790
⑧中小企業融資事業	6,406	5. 福祉、医療、介護の三本柱の充実	
⑨地域商業活性化事業補助	1,072	①高齢者生活支援事業	6,871
⑩情報化推進事業	4,435	②高齢者の生きがい対策	9,606
⑪（仮）新堂第一公園新設事業	10,650	③障害者施設入所事業	53,534
⑫（仮）北新町大池公園新設事業 [㊦]	35,697	④障害者在宅福祉事業	24,886
⑬緑化推進事業	617	⑤障害者社会参加促進事業	13,550
⑭特色ある道づくり（我堂一津屋線等）	4,048	⑥障害者自立生活支援事業	16,127
⑮まちづくり総合支援事業（河合地区）	38,563	⑦育児支援家庭訪問事業 [㊦]	44
⑯まちづくり総合支援事業（河内松原駅周辺）	54,001	⑧なごみの広場事業 [㊦]	445
2. 自然環境の保全と災害に強いまちづくり		⑨乳幼児医療費助成事業	24,298
①防犯灯補助事業	2,525	⑩予防接種事業	11,099
②低公害車導入事業	3,290	⑪老人保健事業	26,379
③環境保全事業	972	⑫母子保健事業	5,715
④ごみ減量・啓発事業	2,914	⑬高齢者介護予防事業	5,602
⑤下水道特別会計繰出	232,900	⑭高齢者介護支援事業	3,027
⑥浸水対策（排水管布設等）	6,255		
⑦消防ポンプ自動車購入事業	1,800		
3. 高齢者と障害者に優しい都市基盤の整備			
①公共施設循環バス運行事業	1,127		

I. 予算の特色

17年度の予算は、15年度末の累積赤字が9億3千万円という厳しい財政状況の中で、18年度での赤字解消を目指す緊縮型予算となっている。16年度予算編成に引き続き、業務再構築型枠配分の予算編成に取り組み、各々の施策について必要度や緊急度を見極めながら、事務事業全般に渡り、コスト、受益者負担の点検を行い、人件費から投資的経費まで節減を図った。しかし、限られた財源の中で、市民が安心して生活できる福祉関係及び都市基盤整備予算、新しい夢をはぐくむ健康ふれあいの郷事業予算などには充分配慮した予算とした。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 市民に信頼される透明でガラス張りの市政の推進		④民間保育所運営費	129,394
①電子入札の導入 ^新	1,368	⑤子どもの安全のため市内教育施設を巡回する職員によるパトロール隊の導入 ^新	—
②広報事業の充実	3,067	⑥学校耐震診断・耐震補強事業（高鷲南中学校屋内運動場耐震工事実施設計） ^新	329
③公聴・市民相談事業の充実	254	⑦白鳥小学校校舎増築事業 ^新	6,442
④市民活動支援事業 ^新	42	4. 安全・安心で快適な生活環境の整備	
2. 誰もが生き生き暮らせる健康・福祉社会づくり		①地域防災計画の見直しと（仮称）危機管理室の設置の検討業務 ^新	—
①介護予防試行事業 ^新	740	②「羽曳野市健康ふれあいの郷事業」の実施設計と運営計画策定 ^新	2,130
②障害者生活支援センターパワーアップ事業 ^新	320	③法定外公共物管理事業 ^新	311
③母子自立支援教育訓練給付金及び母子家庭高等技能訓練促進費 ^新	531	④峰塚公園整備事業	11,098
④国民健康保険の人間ドックに乳がんマンモグラフィ検診などを含むレディースコース新設 ^新	29,781	⑤公共下水道事業	505,181
⑤社会保険労務士を採用し年金相談を充実 ^新	312	⑥道路整備事業	124,906
⑥地域福祉計画策定事業	477	⑦交通安全施設整備事業	27,579
⑦乳幼児医療費助成事業	18,649	5. 活力ある地域社会の創造	
⑧身体障害者・知的障害者医療費助成事業	15,389	①土地改良事業	10,793
⑨予防接種費	13,469	②健康ふれあいの郷スポーツ公園開設 ^新	1,610
3. 次代を担う青少年の健全育成と子育て支援		③地域就労支援事業	963
①古市保育園跡地を利用した子育て支援センターの整備・開設 ^新	804	④国際友好都市提携10周年記念事業 ^新	288
②病後で登園できない保育園児などを預かる乳幼児健康支援一時預かり事業 ^新	444	6. 市民サービスの向上と次代に希望をつなぐ行財政改革の推進	
③保育園施設管理・運営費	36,293	①18年度から10年間を期間とする第5次総合基本計画の策定 ^新	1,225
		②財政健全化計画策定 ^新	—

I. 予算の特色

国・地方を通じた厳しい財政状況を乗り越え、行財政改革の推進を図るための第一歩を踏み出す予算として、「総額抑制包括予算」で、歳出規模を平成15年度から10%削減を目標に編成し、結果としては、対前年度比較で29億9,200万円、率で13.5%の減となったものである。借換債を除いても8億700万円、率で4.1%の削減となったもので、人件費の抑制や従来の経常的な経費を大幅に削減し、市単独の扶助事業について政策転換を図る一方、市の最重点施策である新市民病院の建て替えに向けた基本設計予算など、限られた財源の中で、市民ニーズや緊急性、効果性などを考慮した「選択と集中」に配慮した予算となっている。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 新総合計画の策定	1,010	③土師ノ里駅周辺整備事業	3,272
2. 市民病院の建て替え		④違法駐車等防止交通啓発事業	1,871
①新市民病院基本設計策定等事業 ^新	5,450	⑤都市農業支援総合対策事業	400
②新病院建設にかかる文化財発掘調査事業 ^新	966	7. 地域の活性化	
3. 防災・防犯対策の強化		①友好交流及び国際交流事業	600
①普通河川西水路改修事業	5,900	8. その他	
4. 教育環境の充実		①国勢調査の実施	3,800
①家庭の教育機能総合支援モデル拡充事業	380		
②藤井寺小学校地震補強（大規模改造）事業	15,670		
③道明寺小学校校舎増築事業 ^新	1,630		
④道明寺小学校給食用リフト設置事業	1,476		
⑤各小中学校耐震診断業務	600		
⑥支所図書コーナー開設事業 ^新	480		
5. 福祉政策の推進			
①介護予防事業	6		
②介護保険事業計画の見直し	260		
③保育所・放課後児童会教室クーラー設置 ^新	820		
④地域福祉計画策定事業	250		
⑤地区敬老事業助成金の拡充	620		
⑥小児一次救急の実施（負担金） ^新	640		
⑦DPT個別接種委託業務 ^新	1,110		
⑧子宮ガン検診	1,370		
6. 生活環境の整備			
①都市計画道路北条松原線道路整備事業	26,993		
②市道惣社4号線道路改良工事	1,980		

I. 予算の特色

当初予算は、限られた財源と人材を最大限有効に活用し、施策の選択と集中を図り、平成17年度から始まる第三次総合計画の第Ⅱ期実施計画において、優先的に取り組むべき施策として「市民と協働のまちづくり」、「安全・安心のまちづくり」、「子育てにやさしいまちづくり」の三点について「まちづくり戦略プラン」として掲げ、これらに関連した施策に重点をおく編成とした。予算総額は、対前年度18.5%減（借換債除く0.6%減）となっており、防犯防災対策や道路のバリアフリー化整備などの都市基盤整備、幼保一元化施設及び市民公益活動支援センター整備、高齢者や乳幼児に配慮した福祉政策といった事業を引き続き推進していくものである。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 共につくる、誰もがいきいきと生活できるまちづくり		5. 豊かな暮らしと活気のあるまちづくり	
①行政サービスパートナー・フロアマネージャー設置事業 [㊦]	864	①金剛駅周辺交通バリアフリー道路特定事業	1,000
②地域力活性化事業	400	②大阪狭山市駅周辺整備事業 [㊦]	3,300
③市民公益活動支援センター整備事業 [㊦]	4,450	③太満池、新池・裏池改修事業	1,014
④地区集会所補助事業	1,300	6. 計画推進のために	
2. 安心して暮らせる、ふれあいのまちづくり		①指定管理者制度導入事業 [㊦]	6
①高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	357	②人事管理制度改革事業	570
②介護予防強化事業 [㊦]	582		
③老人福祉センター施設管理事業	1,015		
④子育て支援センター整備事業 [㊦]	300		
⑤民間保育園創設事業 [㊦]	8,400		
⑥自主防災組織育成事業	291		
⑦救急救命活動推進事業	277		
⑧国民保護計画策定事業 [㊦]	12		
⑨金剛駅西口駅前地域防犯ステーション整備事業 [㊦]	381		
3. 環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり			
①狭山池公園整備事業	2,300		
②さやか公園等整備事業	8,008		
4. 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり			
①小・中学校耐震診断事業	2,471		
②小学校大規模改造事業	771		
③公民館・図書館の開館日拡大事業 [㊦]	618		
④子ども安全対策事業	1,286		

I. 予算の特色

厳しい財政状況の中、安定した行財政基盤の確立をめざし「緊急に取り組む行財政改革実施計画(案)」を取りまとめ、平成17年度から19年度までの3カ年は特に集中的に取組を進めることとしている。

平成17年度の予算は、この計画に基づき、人件費の削減や施策の再構築などの行財政改革を断行する一方、安全・安心の確保、教育・福祉の充実や観光を通じたまちの活性化など、住民生活にとって緊急性・必要性の高い施策や事業については積極的に措置するなど、行財政改革の推進と効果ある施策の充実をめざし、限りある財源を効果的に配分した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 豊かな心と人の和を育み、地域が盛り上がるまちづくり		②観光推進事業	948
①学校施設等整備事業	1,195	6. その他	
②進路選択支援モデル事業 ^新	131	①第4次総合計画策定事業	181
③家庭の教育機能総合支援モデル事業 ^新	371	②情報化推進事業	233
④学校コンピューター整備事業	744	③行財政改革の推進	—
⑤英語指導事業	1,199		
⑥人権啓発事業	381		
2. 健康で、生きがいに満ちた、みんなの助け合うまちづくり			
①母子保健事業	687		
②コミュニティソーシャルワーカー配置事業 ^新	580		
③障害者(児)福祉対策事業	2,926		
④支援費支給事業	4,767		
⑤放課後児童会事業	1,629		
3. 安全で快適な、だれもが暮らしよいまちづくり			
①道路整備事業	2,122		
②循環型社会推進事業	2,799		
③上水道整備事業	1,950		
④下水道整備事業	9,050		
⑤防災計画策定事業 ^新	150		
4. 豊かな自然と歴史を守り、活かす、個性が輝くまちづくり			
①歴史学習推進事業	359		
②ふるさと砂防事業	6,000		
5. 活力とゆとりを築くまちづくり			
①中山間地域等直接支払制度事業	529		

I. 予算の特色

長引く景気低迷の影響で、税収面ではなお厳しい状況が続くことから、河南町行財政改革計画（案）に基づく行財政の改革を最優先課題と位置づけ、より一層の歳出削減に努めつつ、保健・福祉の充実、教育環境の整備、住民生活に直結する施策に重点をおいた予算編成を行った。主な事業として、平成17年2月にオープンした保健福祉センターを中心として健康づくり・子育て支援・要援護者自立支援などの保健・福祉が連携した施策を推進する。また、町道島庄ノ内線新設改良工事や町道上河内富田林線1号歩道設置事業を行う。教育関係では、2小学校で大規模改造事業を行うほか、通学路の巡回警備や防犯ブザーの配布を行い、安全・安心な環境の整備に努める。なお、行財政改革の一環として、一般職員の各種手当てなどの見直しを行い、人件費の削減を行う。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 健康で安らぎとふれあいのあるまちづくり		⑨中学校屋上防水事業 ^新	378
①人権啓発事業	547	⑩中央公民館改修事業 ^新	497
②男女共同参画社会の実現	214	⑪文化振興事業	72
③在宅介護支援センター事業	276	⑫生涯スポーツ推進事業	134
④障害者支援費事業	8,717	⑬町民体育祭 ^新	287
⑤わかば作業所運営事業	850	⑭給食設備整備事業	503
⑥乳幼児医療費助成事業	2,829	⑮進路選択支援・教育相談事業	151
⑦総合保健福祉センター管理事業 ^新	8,450	3. 快適で住みよいまちづくり	
⑧子育てセンター事業 ^新	230	①生活環境基盤整備事業	100
⑨地域就労支援事業	35	②町道維持・改修事業	4,550
⑩小児救急医療事業負担	1,313	③町道新設改良事業	4,235
⑪保健事業	4,248	④区域区分変更事業	102
⑫ごみ減量対策事業	2,922	⑤簡易水道統合事業	17,220
⑬小型ポンプ操法出場事業 ^新	432	⑥公共下水道整備事業	23,741
⑭歩道設置事業	5,061	⑦上水道第3次拡張事業	5,682
⑮河川改修事業	1,421	4. 魅力と活力のあるまちづくり	
⑯コミュニティソーシャルワーカー設置 ^新	580	①中山間地域総合整備事業	3,683
⑰地域防災計画改訂事業 ^新	128	②土地改良事業	455
2. 文化・芸術の香り高い豊かな人間性を育むまちづくり		③農作物被害防止事業	112
①英語青年招致事業	419	5. みどり豊かなうるおいのあるまちづくり	
②小学校英語・国際理解教育推進事業	551	①弘川寺歴史と文化の森活用推進事業	74
③警備員配置事業	350	②公園維持事業	500
④小中学校・幼稚園防犯ブザー配布事業 ^新	38	③自然と歴史の道事業	122
⑤たくましい体力づくり推進事業 ^新	200	④ふれあい緑化推進事業	32
⑥校舎大規模改造事業	4,738	6. その他	
⑦放課後児童健全育成事業	919	①固定資産土地評価業務委託事業	150
⑧小学校教科書改訂事業 ^新	747	②法定外公共物管理システム導入事業 ^新	400

I. 予算の特色

人口減少などにより村税収入の減少が見込まれるとともに、三位一体の改革による地方交付税制度の見直しなどにより、極めて厳しい財政状況に陥っている。そのため、歳入の確保はもとより、事務事業をゼロから再構築するなど財政の健全化のため、平成15年11月に「第2次財政健全化方策」を策定し、経費の節減に努めてきたが、本村の財政状況は極めて厳しい状況が進行しており、このまま推移すれば、財政再建団体に陥ることが避けられない状況になっている。このような中、平成17年度の予算編成については、昨年度よりさらなる、人件費の抑制、内部管理経費の削減、事務事業の見直し、補助金・負担金の見直し、投資的経費の抑制など、あらゆる経費の節減に努め、限られた資源を最大限に活用した超緊縮型の予算編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円	予算額 単位万円	
1. 豊かな自然と歴史文化を守り、伝え、活用します		6. みんながまちづくりに参加できる開かれたしくみをつくります	
①金剛山管理事業	1,136	①広報紙発行事業	366
②文化財調査等事業	191	②L G W A N 整備事業	358
2. 便利で、ここちよく暮らせる都市基盤を形成します		③人権啓発推進事業	237
①上水道整備事業	577		
②公共下水道整備事業	12,508		
3. 地域資源を生かして産業を振興します			
①中山間地域総合整備事業	262		
②地域就労支援事業	370		
③森林整備事業	50		
④観光振興事業	437		
4. やすらぎ、安心して暮らせる地域社会を形成します			
①福祉医療助成事業	3,872		
②国民健康保険直営診療所繰出金	3,200		
③支援費制度補助事業	3,063		
④ごみ減量・資源化対策事業	977		
⑥土砂災害情報相互通報システム整備事業	300		
⑦耐震性貯水槽設置事業 [㊦]	1,300		
5. だれもが地域を誇れるところを育みます			
①英語指導助手派遣事業	520		
②学校教育支援推進事業	105		
③公民館事業	324		

中河内地域

東大阪市

■面積

行政区域面積 61.81km²

市街化区域面積 4,981ha

■人口動態

人口 515,094人

世帯数 203,392世帯

人口密度 8,333.5人/km²

人口伸率 △0.4%

高齢化率 14.6%

八尾市

■面積

行政区域面積 41.71km²

市街化区域面積 2,722ha

■人口動態

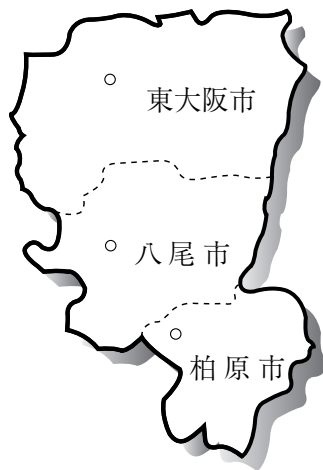
人口 274,777人

世帯数 101,670世帯

人口密度 6,587.8人/km²

人口伸率 △0.7%

高齢化率 14.8%



柏原市

■面積

行政区域面積 25.39km²

市街化区域面積 931ha

■人口動態

人口 79,227人

世帯数 28,386世帯

人口密度 3,120.4人/km²

人口伸率 △1.3%

高齢化率 13.4%

I. 予算の特色

昨年度に引き続き、施策及び管理経費への枠配分予算の導入とマイナスシーリングの設定に加え、扶助費や繰出金への予算要求上限設定等により、財源捻出を図り、総合計画実施計画の着実な推進を図るため、新規施策等重点事業を予算化するなど、財源配分の「選択と集中」を図る予算編成に努めた。

また、本年度の予算については昨年9月に公表した「八尾市財政健全化基本方針」の取り組みの初年度にあたり、補助金の見直しなど歳入・歳出において見直しを行い、将来に渡って持続可能な財政基盤の構築の足がかりとなる予算とした。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 地域経営システム		3. 教育文化	
①(仮称)まちづくり基本条例の制定	175	①文化会館改修事業	1,066
②総合計画後期基本計画の策定	750	②八尾市立幼稚園預かり保育事業 ^新	5,830
③自動交付機の更新 ^新	3,203	③埋蔵文化財保存活用整備事業 ^新	287
④新情報化推進計画策定事業 ^新	72	④高安古墳群と山麓の古墳保存調査事業 ^新	116
⑤桂 安中人権ふれあいセンター耐震診断事業 ^新	377	⑤史跡心合寺山古墳の整備・開園	1,395
2. 健康福祉		⑥文化会館総合管理事業	
①高齢者保健福祉計画の見直し ^新	189	⑦学力向上推進事業 ^新	263
②障害者基本計画の見直し ^新	330	⑧特別支援教育推進事業 ^新	81
③在宅福祉ネットワークの推進及び拠点事業 ^新	1,765	⑨文化振興ビジョンの推進	378
④障害児デイサービス事業 ^新	177	⑩第2次生涯学習振興計画策定事業	295
⑤身体障害者地域生活援助事業 ^新	102	4. 産業経済	
⑥小規模通所授産施設運営事業(精神障害者分) ^新	4,566	①地域就労支援事業	1,065
⑦公立保育所運営事業 ^新	326	②中小企業振興対策補助事業	550
⑧八尾北医療センター・安中診療所の改善事業 ^新	4,189	5. 生活環境	
⑨地域福祉推進基金事業 ^新	870	①地域安全推進事業	6,021
⑩保育所待機児童解消計画の推進事業	208,649	②地域防災計画の改訂事業	2,210
⑪民間保育所運営費補助事業	68,248	③自動車公害対策推進事業	137
⑫保育所整備計画推進事業	3,661	④消防資機材整備事業	2,025
⑬健康診査事業(基本健康診査・がん検診・骨粗 鬆症検診)	39,901	⑤浸水対策緊急事業 ^新	4,800
⑭ホームレス対策の促進	1,475	6. 都市基盤	
⑮児童虐待問題対策	560	①交通基本計画策定事業 ^新	528
⑯母子家庭自立支援事業	841	②J R八尾駅周辺整備事業	1,532
		③交通安全施設等整備事業	21,417
		④都市計画道路整備計画策定事業 ^新	273
		⑤道路敷地内危険箇所(点検蓋)改善事業 ^新	1,593
		⑥八尾市住宅マスタープラン見直しに向けた市民 意識調査 ^新	300

I. 予算の特色

平成17年度の当初予算は、2月に市長選挙があったことから、政策的判断の余地を残した骨格予算とした。

歳入については、年々減少を続けてきた市税収入に若干の回復が見られるものの、なお厳しい状況にある。歳出についても扶助費の伸びが大きく、弾力的な予算編成が困難な状況である。このような実情から、平成17年度の予算編成にあたっては、経常経費の前年度決算見込額のマイナス10%シーリングを目標として、全庁的に節減合理化を図り、限られた財源の有効活用を図るとともに財源の確保に努めた。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円
1. 都市基盤のまちづくり	
①柏原駅西口市街地再開発事業	69,500
②道路改良事業	20,800
③柏原駅自由通路整備事業	105,900
④街路事業	35,000
⑤下水道浸水対策事業	13,000
2. 教育・文化・人権のまちづくり	
①小学校低学年少人数指導事業	1,000
②子どもの体力向上推進事業	300
③小学校職員室空調設備設置事業	1,700
3. 福祉のまちづくり	
①市立柏原病院整備事業	18,500
②地域福祉推進事業 ^新	4,500
③身体障害者（児）支援費支給事業	11,300
④知的障害者（児）支援費支給事業	22,400
4. 生活環境のまちづくり	
①高井田台汚水処理施設管理	1,700
②長瀬川ゲート整備事業	160
5. 産業のまちづくり	
①有害鳥類駆除対策事業	170
②地域就労支援事業	280

I. 予算の特色

本市は、平成17年4月に中核市へ移行することもあり、極めて厳しい財政状況の下ではあるが、「東大阪再生戦略会議」を設置し、移譲される権限を活かした新たなステージに向けた特色ある施策展開を図るとともに、今日的な課題にも対応するため「再生枠」事業も別途位置づけすることとした。そのための財源の確保については、行財政改革の一層の推進と枠配分手法を一部導入してスクラップ&ビルドを行うことにより必要財源を捻出し、「施策の選択」と「財源の集中」を徹底することとした。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 市民が主体となったまちづくり		⑥民間社会福祉施設建設助成事業	77,886
①行革推進経費	102	⑦民間保健衛生施設建設補助事業	2,769
②くらしのガイド「あなたの市役所」作成経費	1,471	⑧高齢者等住宅改造助成事業	11,504
③子ども市政だより発行経費 ^新	66	⑨街かどデイハウス運営事業	10,504
④住民票等自動交付機導入経費 ^新	1,580	⑩動物指導センター整備事業	11,893
⑤地域まちづくり活動助成事業	650	4. 活力ある産業社会を切り拓くまちづくり	
⑥人権尊重のまちづくり審議会経費	34	①モノづくりクラスター推進事業 ^新	1,410
⑦リージョンセンター網整備事業	12,777	②東大阪ブランド推進機構補助事業	500
⑧自治会集会所整備助成事業	3,300	③若年等トライアル雇用事業 ^新	600
2. 市民文化を育むまちづくり		④共通商品券発行支援事業	6,500
①国際化推進事業	466	⑤アーバントライアングルビジョン策定事業 ^新	500
②旧河澄家整備事業	1,900	5. 安全で住みよいまちづくり	
③地域スポーツ拠点形成事業	377	①河内花園駅前地区市街地再開発事業	253,778
④大規模スポーツ施設運営補助事業	5,000	②市営住宅建替事業	91,089
⑤子ども安全パトロール事業	3,156	③道路新設改良事業	84,090
⑥愛ガード運動推進事業 ^新	1,890	④交通安全施設整備事業	47,310
⑦緊急情報メール配信事業 ^新	360	⑤違法屋外広告物除却事業	1,828
⑧オンリーワンスクール推進事業	1,350	⑥大阪外環状線鉄道建設事業	36,836
⑨小学校建設事業	100,204	⑦大阪外環状線連続立体交差事業	107,000
⑩中学校建設事業	27,964	⑧近鉄奈良線連続立体交差事業	107,697
⑪給食場整備事業	11,220	⑨街路整備事業	190,938
⑫総合的教育力活性化事業	1,230	⑩公園新設改良事業	146,018
3. 健康と市民福祉のまちづくり		⑪密集地住宅市街地整備促進事業	3,663
①民間保育所施設整備補助事業	6,922	⑫消防施設整備事業	10,625
②民間保育所運営補助金	159,753	⑬防災対策事業	1,751
③子育て支援相談事業	1,078	⑭ニューエネルギーワークショップ経費 ^新	245
④乳幼児医療費助成事業	85,982	⑮ごみリサイクルシステム調査事業 ^新	500
⑤コミュニティソーシャルワーカー配置事業 ^新	5,415	⑯河川改修及び都市下水路事業	62,730
		⑰公共下水道建設事業	1,099,378

北河内地域

寝屋川市

■面積	
行政区域面積	24.73km ²
市街化区域面積	2,076ha
■人口動態	
人口	250,806人
世帯数	95,313世帯
人口密度	10,141.8人/km ²
人口伸率	△3.0%
高齢化率	12.6%

枚方市

■面積	
行政区域面積	65.08km ²
市街化区域面積	4,120ha
■人口動態	
人口	402,563人
世帯数	147,934世帯
人口密度	6,186.6人/km ²
人口伸率	0.6%
高齢化率	12.4%

交野市

■面積	
行政区域面積	25.55km ²
市街化区域面積	916ha
■人口動態	
人口	76,919人
世帯数	25,695世帯
人口密度	3,010.5人/km ²
人口伸率	6.2%
高齢化率	11.9%

守口市

■面積	
行政区域面積	12.73km ²
市街化区域面積	1,178ha
■人口動態	
人口	152,298人
世帯数	62,037世帯
人口密度	11,963.7人/km ²
人口伸率	△3.2%
高齢化率	15.3%



門真市

■面積	
行政区域面積	12.28km ²
市街化区域面積	1,186ha
■人口動態	
人口	135,648人
世帯数	54,432世帯
人口密度	11,046.3人/km ²
人口伸率	△3.5%
高齢化率	12.4%

大東市

■面積	
行政区域面積	18.27km ²
市街化区域面積	1,187ha
■人口動態	
人口	128,917人
世帯数	48,127世帯
人口密度	7,056.2人/km ²
人口伸率	0.1%
高齢化率	12.3%

四條畷市

■面積	
行政区域面積	18.74km ²
市街化区域面積	589ha
■人口動態	
人口	55,136人
世帯数	19,957世帯
人口密度	2,942.2人/km ²
人口伸率	2.6%
高齢化率	12.1%

I. 予算の特色

危機的な財政状況を克服するため、徹底した事業の見直し等を行い歳出の抑制を図る一方、すべての市民が安全で快適に生きがいをもって暮らせる「文化香る定住のまち」の実現に向けた施策を推進する。

新年度においては、①民間保育所の建替えを補助し保育環境の向上を図るほか、高齢者の筋力トレーニング教室を開催するなど健やかな暮らしづくりを推進する、②コミュニティゾーンの形成を推進するとともに梶南公園を整備、公共施設への植栽を進めるなど安全・快適な環境づくりに取り組む、③携帯電話のメールシステムを活用し子どもたちを犯罪や事故から守るとともに、学校の統廃合に伴いより望ましい教育環境を整えるなど、特色ある施策を展開する。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 健康で心ふれあう生きがいのあるまちづくり		③道路の整備	
①少子化対策の充実		・コミュニティゾーンの形成	1,350
・民間保育所建替え補助 ^新	2,531	・一般道路の整備	2,501
②高齢者福祉の推進		・都市計画道路八島大久保線整備の促進	
・高齢者筋力向上トレーニング教室の開催 ^新			15,473
	210	④市営住宅の整備	
・高齢者虐待防止ネットワーク事業 ^新	135	・佐太団地耐震補強改修工事他	2,407
③障害者福祉の充実		4. 豊かな暮らしを支える安全なまちづくり	
・障害者生活支援センターパワーアップ事業 ^新		①災害時への対応	
	320	・災害用飲料水の備蓄 ^新	220
④健康づくりの推進		・自主防災組織の結成促進 ^新	130
・歯科健診対象枠の拡大 ^新	64	②ごみ減量リサイクルの推進	
2. 創造性をはぐくみ文化に親しむまちづくり		・啓発（小学生用副読本、収集日程表等）	186
①学校教育環境の充実・整備		・実践（資源ごみ分別収集、処理委託）	5,090
・子ども安全サポート事業 ^新	2,700	・再生資源集団回収の奨励	1,760
・安心メールサポートシステム ^新	300	・ペットボトル拠点改修	888
・耐震診断の実施	887	・生ごみ処理機購入補助	125
・学校統廃合に伴う新校舎、教室整備 ^新		・ストックヤード建設に伴うごみ処理施設の整備 ^新	25,800
	53,326	③交通安全対策の充実	
3. 花と緑と水辺のある快適な定住基盤の整ったまちづくり		・交通安全施設整備	3,043
①快適なまちづくりの推進			
・密集住宅市街地整備促進事業	4,652		
②緑・花の推進			
・梶南公園の整備 ^新	2,434		
・公共施設の植栽	650		

I. 予算の特色

歳入は、市税については前年度より若干の増収を見込んでおり、「三位一体改革」については、平成16年度税源移譲分のみを計上し平成17年度分については、補正予算で対応する。

歳出は、人件費、公債費が連続して減少しているが、扶助費が連続して増加しており、義務的経費の増加傾向が続いている、予算編成にあたっては、平成16年度に続いて包括予算制度による効率的・効果的な予算配分に努めた。

2大プロジェクトである、火葬場建設及び周辺整備事業、清掃工場建設事業については着実に実施する。また、大規模地震への対応から日常の防犯体制に至るまで、安心・安全のまちづくりを進める。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 人と自然が共生する環境保全のまち		4. 健康で心豊かな自立と共生のまち	
①仮称第2清掃工場建設事業	138,578	①介護予防事業 [㊦]	68
②環境ネットワーク事業 [㊦]	138	②高齢者筋力向上トレーニング事業 [㊦]	528
③環境会計事業 [㊦]	15	③障害者就労支援助成金交付事業 [㊦]	144
④津田山整備事業 [㊦]	3,850	④各種検診等委託料 (マンモグラフィ撮影検査含む) [㊦]	51,097
⑤車塚公園整備事業	89,480	⑤市民病院の高度医療機器の更新事業 [㊦]	31,250
⑥南中振公園整備事業	34,168	⑥生活保護受給者自立支援事業 [㊦]	156
⑦水道施設維持管理経費 [㊦] (水道G L Pの認証取得を含む)	20,096	5. ふれあい、学びあい、感動できるまち	
2. やすらぎのなか、世代をつないで住みつづけるまち		①育児支援家庭訪問事業 [㊦]	153
①地域防災センター事業 [㊦]	26	②地域子育て支援事業 (つどいの広場増設分含む) [㊦]	1,227
②公共施設耐震化事業 [㊦]	16,657	③生涯学習情報プラザ事業 [㊦]	1,390
③火葬場建設事業 [㊦]	8,600	④枚方市小中一貫英語教育研究モデル校事業 [㊦]	30
④牧野駅前広場整備事業 [㊦]	1,828	⑤不登校児童・生徒IT学習支援事業 [㊦]	37
⑤枚方藤阪線・楠葉中宮線整備事業	73,265	⑥給食調理場建設・運営委託事業 [㊦]	53,295
⑥道路改良事業(交通バリアフリー事業含む) [㊦]	3,850	⑦中央図書館管理運営事業 [㊦]	10,292
⑦公共下水道整備事業	534,490	⑧特別史跡百済寺跡再整備事業	1,000
3. 魅力にあふれ、生き生きとしたまち		6. みんなでつくる分権・市民参加のまち	
①地域活性化支援センター事業	4,516	①地域通貨モデル事業 [㊦]	242
②産官学によるエコエネルギー活用研究事業 [㊦]	100	②コミュニティ推進事業 [㊦]	1,665
③菊人形支援事業 [㊦]	410	③システム構築(統合型GIS・人事給与・情報 セキュリティ)事業 [㊦]	7,647
④くずはアートギャラリー事業 [㊦]	2,379	④コンビニ収納事業	530
⑤歴史的景観保全事業 [㊦] (万年寺山展望広場の整備含む)	5,580		
⑥淀川舟運推進事業	120		

I. 予算の特色

平成17年度予算は、市税収入が8年連続の減少となる厳しい財政状況であるが、行財政改革を積極的に推進するとともに、最小の経費で最大の効果をあげることを目的として、編成に取り組んだ。

限られた財源の中で、本市のまちづくりの将来を見据え、「寝屋川市駅東地区」、「香里園駅前東地区」の2つの再開発事業を推進し、また、未来を担う人づくりのために、「寝屋川市小中学校英語教育特区」の認定を受け、新たな教育施策を展開するなど、市民の視点に立ったまちづくりを推進し、市民サービスの向上につながる予算編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 元気でいきいき活動できるまちづくり		④英検受験料補助 ^新	196
①健康づくりプログラムの作成 ^新	100	⑤海外短期派遣研修補助 ^新	240
②高齢者保健福祉計画見直し業務 ^新	544	⑥児童生徒支援人材の配置 ^新	4,625
③障害者生活支援センターパワーアップ事業 ^新	320	⑦IT活用インストラクターの配置 ^新	1,025
④簡易保育施設認可促進事業 ^新	400	⑧図書館フルオープン化の実施 ^新	204
⑤生活保護受給者自立支援事業 ^新	328	⑨野外活動センターへの指定管理者制度の導入 ^新	1,707
⑥健康ウォーキング事業	50	⑩東図書館運營業務委託 ^新	1,050
⑦成人歯科健康診査事業	2,982	4. 暮らしを支える活力あるまちづくり	
2. 安全で安心してくらせるまちづくり		①産業振興センター整備事業 ^新	9,595
①第13次住居表示整備事業	6,822	②地域ポータルサイトの立ち上げ	130
②寝屋川市駅東地区市街地再開発事業	233,812	5. 元気都市 寝屋川づくりを推進していくために	
③香里園駅東地区市街地再開発事業	54,746	①(仮称)寝屋川市みんなのまち条例策定事業	195
④JR東寝屋川駅周辺地区交通バリアフリー推進事業	4,033	②証明書発行窓口の一元化 ^新	660
⑤京阪本線連続立体交差事業	267	③コンビニエンスストアでの税・国民健康保険料の収納	712
⑥洪水ハザードマップ・防災マップの策定 ^新	1,029		
⑦小学校区自主防災協議会の活動支援 ^新	2,010		
⑧中木田中学校校庭貯留浸透施設設置の推進 ^新	370		
⑨環境美化推進事業 ^新	285		
⑩市道国守中央南北線事業	17,638		
⑪都市計画道路萱島河北線事業	8,648		
3. 文化を創造し生きる力を育むまちづくり			
①第七中学校屋内運動場改築事業 ^新	30,411		
②英語指導助手の派遣	3,220		
③英語教育支援人材の配置 ^新	2,698		

I. 予算の特色

一般会計の予算規模は、0.6%増の微増となっていますが、特殊要因である昨年度の減税補てん債の借換に伴う償還・借入額を除くと、7.0%増の積極的な予算編成となっている。

予算内容の面では、前年度に引き続いて「子ども施策」と「市民協働・官民連携施策」に特別枠を設けて重点的に投資しているほか、平成18年4月に市制施行50周年を迎えることで新たに「市制50周年施策」として特別枠を設けています。全体では、新規事業50件、充実事業49件を予算化した。

特別会計では、「国民健康保険」、「老人保健」、「介護保険」といった特別会計が、前年度に比べて大きな伸びを示し、全体で18億14百万円、4.7%の増加となっている。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 「互いに尊重し、健やかで、心やすらかに暮らせるまち」に向かって		3. 「安定した暮らしを支える環境が整ったまち」に向かって	
①コミュニティソーシャルワーカー配置事業	3,228	①環境基本計画策定事業	604
②生活保護システム導入事業 ^新	1,463	②公共施設等管理運営調査事業 ^新	702
③障害者保護費（知的障害者保護重度加算費）	732	③駐車場・自転車駐車場整備事業 ^新	63,735
④障害者・児タクシー助成事業 ^新	2,015	④鉄道駅舎バリアフリー化設備整備費補助事業	8,099
⑤訪問理容サービス事業 ^新	40	⑤深野北御供田線新設事業	22,643
⑥障害者長期計画策定事業 ^新	366	⑥住道駅周辺整備事業	12,493
⑦出産母子支援事業 ^新	27	⑦三箇コミュニティ緑化助成事業 ^新	200
⑧健康づくり事業	2,550	⑧自転車駐車場管理事業 ^新	4,625
2. 「多様な個性が結び合い、心の通う楽しいまち」に向かって		⑨野崎まいり公園整備事業 ^新	41,469
①市民協働推進事業	241	⑩東諸福公園新設事業	7,331
②つどいの広場事業 ^新	572	⑪都市公園再整備事業	3,000
③放課後児童健全育成事業	14,190	⑫緑道再整備事業	2,008
④大東キッズプラザ事業 ^新	1,249	⑬管渠築造新設事業	308,114
⑤法人立保育所運営補助事業	22,336	⑭第5回拡張事業	15,141
⑥学校大規模改造事業	70,528	⑮携帯電話119番通報直接受信事業 ^新	291
⑦家庭の教育機能総合支援モデル拡充事業 ^新	371	4. 「個性が輝き、活気と魅力にあふれるまち」に向かって	
⑧不登校緊急対策事業 ^新	103	①携帯電話行政情報提供事業 ^新	100
⑨学校図書館蔵書管理事業 ^新	638	②市制50周年記念事業（式典） ^新	150
⑩アミーゴ大東冒険教育事業	217	③市制50周年記念事業（エコー葉書き） ^新	71
⑪だいとう学編纂事業 ^新	525	④空き店舗活用促進補助事業	99
⑫生涯学習センター整備事業	54,440	5. 基本計画を推進するにあたって	
⑬西部図書館整備事業	63,830	①市長とのふれあい事業	4
		②総合計画第I期基本計画見直し事業 ^新	100

I. 予算の特色

本市の平成17年度予算は、厳しい歳入環境が続く中、徹底した経常経費の節減及び各種事務事業の精査等により、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を行った。

本年度は、より良い教育環境の創出を図る浜町小学校校舎大規模改造事業や小学校空調設備等整備事業などを実施することとしている。また、道路、公園、公共下水道等の都市基盤施設の整備を引き続き進めるとともに、市民の健康増進に配慮した事業や男女共同参画推進条例の施行に伴う施策など、市民福祉の向上をめざした予算編成を行った。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. ゆとりとるおいのある市民生活を創造する都市		⑦住宅市街地総合整備事業	81,084
①地域福祉計画策定事業 [㊦]	274	⑧環境美化推進事業	589
②街かどデイハウス事業 [㊦]	501	⑨第3次水道施設等整備事業	66,858
③高齢者保健福祉計画改訂事業	552	⑩公共下水道整備事業	291,018
④就業・生活支援センターステップアップ事業	250	⑪リサイクルプラザ運営委託事業	1,575
⑤障害者生活支援センターパワーアップ事業	320	4. 安全な市民生活と活力をはぐくむ産業を創造する都市	
⑥乳がん検診マンモグラフィ導入事業 [㊦]	451	①地域防災計画改訂事業	859
⑦子宮がん検診対象年齢拡大事業 [㊦]	315	②失業者等労働問題・生活再建相談事業	310
⑧男女共同参画施策推進事業	104	③地域就労支援事業	421
2. あたたかいふれあいのある生活文化を創造する都市		5. まちづくり基本目標の実現をめざす行財政運営	
①市史発行事業	712	①FMコミュニティ放送委託事業	1,388
②新教育用コンピューター整備事業	2,545	②戸籍総合システム導入事業 [㊦]	930
③放課後児童クラブ開設事業 [㊦]	1,407		
④子ども安全見守り隊派遣事業	680		
⑤浜町小学校校舎大規模改造事業	59,100		
⑥小中学校空調設備等整備事業 [㊦]	6,755		
⑦給食調理業務委託事業	8,506		
⑧IT講習事業	405		
3. 快適で便利な都市生活を創造する都市			
①交通バリアフリー基本構想策定事業 [㊦]	523		
②門真南駅東自転車駐車場等整備事業 [㊦]	17,751		
③市道古川一番堤防線道路改良事業	3,550		
④四宮土地区画整理事業	1,675		
⑤仮称月出町中央公園整備事業 [㊦]	9,726		
⑥門真南公園整備事業 [㊦]	4,000		

I. 予算の特色

平成17年度一般会計当初予算は、市税・地方交付税など歳入が伸び悩む中で、扶助費・公債費などの経常的経費が増加傾向にあるため、経常収支比率の悪化に歯止めがかからず、例年以上に厳しい予算編成となったが、市民の利便性を考慮し、JR忍ヶ丘駅のエレベーター等設置補助などの交通バリアフリーの推進、私立保育所整備等の子育て支援対策、自主防災組織立ち上げ支援等の防災対策、シルバー人材センター活動拠点整備等の高齢者対策、市税のコンビニ収納の拡大など可能な限り市民サービスが低下しないように意を用いた予算編成とした。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 心ふれあう暖かみのあるまちづくり		②ごみ減量化・再資源化事業	898
①市制施行35周年記念式典事業 ^新	216	③廃プラスチック処理推進事業	2,441
②NPO協働・支援事業	269	④緑化推進事業	171
③市民相談事業	163	⑤一般道路改良事業	1,520
④四條畷楠公まつり支援事業 ^新	300	⑥交通安全施設整備事業	15,622
⑤四條畷八景啓発事業	80	⑦耐震診断促進事業	105
⑥人権ケースワーク事業	249	⑧砂地区まちづくり支援事業 ^新	50
⑦女性施策推進事業	66	⑨都市計画街路雁屋畑線整備事業	6,162
⑧平和事業	78	⑩公園・緑地等里親支援事業	247
⑨友好都市交流事業	259	⑪高規格救急車購入事業 ^新	3,900
⑩市民の集い開催支援	171	⑫消防通信施設改良事業 ^新	97
⑪コミュニティソーシャルワーカー配置	910	⑬非常備消防消防車購入事業	4,242
⑫街かどデイハウス事業	305	⑭地域防災対策推進事業 ^新	217
⑬ファミリーサポートセンター事業	604	⑮防災体制整備事業	928
⑭開かれた保育所事業	64	4. 歴史かおる市民文化と人間性を育むまちづくり	
⑮地域子育て支援センター事業	927	①外国人英語指導助手派遣事業	448
⑯なわてふれあい教室事業	8,301	②地域教育協議会事業 ^新	160
⑰記念切手シート作成事業 ^新	100	③スクーリングサポートネットワーク事業	129
2. 快適で便利で活力あるまちづくり		④学校備品充実（新JIS机椅子購入）	483
①コミュニティバス運営事業	2,700	⑤小・中学生の主張コンクール事業 ^新	11
②JR忍ヶ丘駅交通バリアフリー化整備費補助事業 ^新	2,669	⑥子どもの市史編纂	278
③シルバー人材センター整備事業 ^新	4,700	⑦小学校校舎大規模改造事業	570
④民間保育所整備事業 ^新	14,985	⑧学校給食調理業務一部委託化事業 ^新	2,746
⑤消費相談事業	156	5. 計画の実現に向けて	
⑥商業振興事業	358	①職員研修事業	220
⑦勤労者対策事業	281	②個人情報保護・情報公開事業	25
⑧水道老朽施設の更新・設備改良	8,900	③第5次総合計画策定	900
3. 安全でうるおいのある暮らしよいまちづくり		④市税コンビニ納付拡大事業	207
①環境関係計画策定準備事業 ^新	300	④事務事業評価制度の進行管理	—

I. 予算の特色

平成17年度予算の編成方針は、平成16年度よりスタートした財政健全化計画に基づいた予算編成を行った。経常経費については引き続き行政運営に必要な最小限の経費とし、投資的経費については法律で義務付けられたもの、安心安全をテーマとしたもの、特定財源の確保できるもの、財政健全化計画に基づくものを優先し、緊急性・必要性及び投資効果を検討し編成した。とりわけ、安心安全については、緊急かつ重要な課題への対応に予算を配分した。

II. 施策体系別主要事業一覧

	予算額 単位万円		予算額 単位万円
1. 自然を守り環境と共生するまちづくり		⑫乳幼児医療費助成	11,702
①交野山森林公園の活用と維持管理	16	4. 育ち、学び生きがいあふれるまちづくり	
②市民創造の森用地購入事業 ^新	86,503	①学校耐震優先度調査	2,050
③「花と緑のボランティア育成講座」	132	②家庭の教育機能総合支援モデル事業 ^新	371
④育苗温室改修工事 ^新	22	③進路選択支援相談事業 ^新	96
2. 快適で安心して暮らせるまちづくり		④小中学校の校門のオートロック化、カメラ付き インターホンの設置等	—
①消防庁舎耐震補強工事	25,250	⑤図書館ネットワークシステム事業	965
②防災アセスメント及び地区別カルテ作成業務 ^新	600	5. 人と文化が和むまちづくり	
③消防車両整備事業	1,904	①星のまち観光会議補助金 ^新	200
④災害マップ作成事業 ^新	700	6. 市民とともに活力あふれるまちづくり	
⑤電話発信地表示システム及び地図検索システム 導入 ^新	1,483	①窓口受付発券機 ^新	48
⑥119番携帯電話直接受信整備事業 ^新	700	②パブリックコメント試行 ^新	0
⑦星田新池改修事業 ^新	47	③まちづくりラウンドテーブルの支援	22
3. 健やかで、支えあい、ふれあいに満ちたまちづくり			
①地域福祉計画策定	290		
②難病疾患患者事業 ^新	48		
③福祉有償運送協議会負担金 ^新	7		
④やわらぎ授産所用地購入 ^新	4,000		
⑤育児支援家庭訪問事業 ^新	70		
⑥保育サポーター養成講座 ^新	12		
⑦地域子育て支援センター事業 ^新	237		
⑧個別予防接種事業	6,506		
⑨個別市民健診事業	7,522		
⑩母子健康診査事業	1,326		
⑪救急医療体制確保事業	2,303		

大 阪 市

大阪市

■面積	※注
行政区域面積	221.96km ²
市街化区域面積	21,145ha
■人口動態	
人 口	2,598,774人
世 帯 数	1,169,621世帯
人口密度	11,743.2人/km ²
人口伸率	△0.1%
高齢化率	17.1%



I. 予算の特色

地方分権が本格化し、個性と創造性が求められる中、さらなる市民福祉の向上、一層の発展を目指すためには「持続可能な都市づくり」という視点に立ち、スピード感を持って改革を進める必要がある。そのため、新たに市政改革本部を設置するなど、「市政運営方針」のもと抜本的改革を断行し、「市政力」の向上を図るとともに、予算編成においては新たに重点政策予算枠を設定し、地域経済力の回復と持続的な発展や、安心・快適に暮らせる環境づくりと市内居住の促進につながる施策への選択と集中を図るとともに人件費の見直しや公共事業の削減などあらゆる分野に渡って真に必要なものを厳しく精査することとした。

これにより、大阪が持つ都市の潜在力を引き出し、活力を取り戻すとともに「市民1人ひとりがそれぞれのライフステージで安心して心豊かに暮らす」ことができる新しい時代のモデルとなるまちづくりを進める。

II. 施策体系別主要事業一覧

予算額

予算額

I. 人がいきいきと輝き、

ゆとりと豊かさを実感できるまちに

1. 安全で安心できる、みんなで支えあう大阪

(8,451億9,800万円)

- ①子育て支援のための施策
- ②高齢者のための施策
- ③障害者のための施策
- ④ホームレス対策と福祉活動の支援など
- ⑤保健・医療の充実
- ⑥安全で安心できるまちづくり
- ⑦防災体制の確立
- ⑧都市耐震化の推進
- ⑨治水、浸水対策
- ⑩消防力の充実

2. 快適で住みよい、魅力的な環境先進都市大阪

(2,019億4,500万円)

- ①水の都大阪の再生と都市景観の形成
- ②花と緑豊かなまちづくり
- ③快適で便利な住環境づくり
- ④ひとにやさしいまちづくりの推進
- ⑤快適な都市環境づくり
- ⑥循環型社会の構築

II. 新しい文化や産業を創造し、

活力と魅力あふれるまちに

1. 人々が集い新産業が生まれる、活力ある大阪

(3,382億9,900万円)

- ①都市再生の推進
- ②新産業の創出支援
- ③中小企業の活性化と消費生活の充実
- ④観光集客力の向上
- ⑤雇用の安定と創出
- ⑥まちの再開発と区画整理
- ⑦臨海部のまちづくり
- ⑧都市交通網の整備
- ⑨道路・橋梁の整備と駐車対策
- ⑩上水道の整備

2. 人が輝き新しい文化を生む、世界に貢献する大阪

(624億2,500万円)

- ①学校教育の充実
- ②文化の振興
- ③スポーツの振興
- ④生涯学習と女性、若者のための施策
- ⑤市民との協働と区政の充実
- ⑥人権施策の推進
- ⑦国際交流・協力の推進
- ⑧新しい行財政システムの構築